

DASHWISM

# Bell Boy

## 住宅情報盤

VH-RMA-RBEW

&lt;録画機能付き&gt;

### 取扱説明書



緊急・管理上のお問い合わせ  
お客様センター(24時間) 0120-8656-31 ハローカールミツイ

**三井不動産レジデンシャル株式会社**  
東京都中央区日本橋室町2丁目1番地1(三井ビル)

**三井不動産住宅サービス株式会社**  
東京都新宿区西新宿7-5-25(西新宿木村屋ビル)

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。
- お読みになったあとも、必要に応じていつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

#### ご使用の前に

安全上のご注意	2
目 次	5
お住まいの設備について	6
各部の名称	8
時計を設定する	10

#### 使いかた

呼出を受ける／呼び出す	12
新着情報を見る	18
来客録画像を見る(聞く)	22
伝言メモを聞く／録音する	30
お知らせを見る(聞く)	32
録画・録音データを一括で消去する	34
防犯を設定する	35
モニターする	43

#### 設定と調整

設定画面を表示する	44
音を設定する	45
音声で案内する	48
背景色を設定する／ モニターのお手入れ	49
留守設定時の録音を設定する	50
防犯に関する設定をする	51
miniSDカードを初期化する	56

#### 警報の種類と対処

ドアホン／ セキュリティーシステムのつながり	60
火災が発生したら(火災警報)	61
ガス漏れ警報	62
非常警報／漏水検知	64
コール	65
その他	66
防犯警戒警報	67
発報状態を確認する	69

#### その他

集合玄関機の操作	70
セキュリティー機能の点検と交換	72
お手入れするには/ 故障かな?と思ったら/仕様	73
アフターサービスについて (修理を依頼されるとき)	裏表紙

詳しい目次は5ページを参照してください。

# ご使用の前に 安全上のご注意

## ■はじめに

- 設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。
- ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

本システムは、日本国外ではご利用になれません。  
This product is exclusively for use in Japan.

 注意(警告・注意を含む)を促す  
内容を告げるものです。  禁止の行為であることを告げる  
内容を告げるものです。  行為を強制したり指示する  
内容を告げるものです。

### **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 本体は絶対にあけない。  
機器内部には、電圧がかかっている部分があり、  
感電の原因となります。

 機器を分解・改造しない。  
火災、感電の原因となります。  
分解・改造

 仕様に表記された電源電圧以外の電圧で使用  
しない。  
火災、感電の原因となります。

 機器に液体（水、ジュース、薬品など）を入れ  
たり、ぬらさない。  
火災、感電の原因となります。

 開口部から内部に物を入れない。  
機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり  
落としたりしないでください。火災、感電の原  
因となります。

### **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定 される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。  
火災、故障の原因となります。

 次の場所での設置および使用はしない。  
火災、感電、故障の原因となることがあります。

 タッチパネルモニターはボールペンや金属など  
鋭利な物で入力をしない。  
液晶パネルが割れた場合、パネルの内部の液体  
には絶対に触れないでください。皮膚の炎症な  
どの原因となることがあります。  
・万一口に入った場合はすぐにうがいをして医  
師に相談してください。  
・目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な  
水で最低15分以上洗浄した後、医師に相談  
してください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・温度が上昇するところ  
暖房機器、ボイラーなどの近く
- ・鉄粉、液体のかかる恐れのあるところ  
鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）  
など
- ・湿度の高いところ  
浴室、地下室、温室など
- ・温度が低いところ  
冷凍倉庫内、クーラーの正面など
- ・直接湯気や油煙のあたるところ  
熱器具や調理台のそばなど
- ・ノイズの発生するところ  
調光器、インバータの電気製品など

正

誤

ページ66 □地震が発生したら(緊急地震速報)

ページ67 □防犯警戒警報

# 誤 表

正

緊急地震速報システムが導入されている場合  
□ 地震が発生したら(緊急地震速報)

防犯センサーが設置されている場合  
□ 防犯警戒警報

## ■お願い

- OA機器、テレビ、ラジオなどの近くで使用しますと、電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりしますので、本体より1m以上離してご使用ください。
- 住宅情報盤（本機）は、直射日光が当たる場所での使用は避けてください。やむをえない場合は、光を遮るなどしてご使用ください。
- 本システムに使用する電気錠、AV機器など当社ブランド以外の機器については、製造元、販売元の仕様および保証内容にしたがってご使用ください。

## ■お知らせ

- 電源電圧などが日本国内仕様になっています。国外では使用できません。
- 住宅情報盤（本機）は屋内専用です。屋外では使用できません。
- 上面が黒くすすぐる場合がありますが、故障ではありません。
- 放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
- 本体が多少温くなることがありますが故障ではありません。
- モニター画面（TFT液晶パネル）は、非常に精度の高い技術でつくられています。一部に画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。あらかじめ了承ください。
- ガス漏れ検知器にスプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接かかると警報が鳴ることがあります。
- セキュリティーインターホンは、火災・ガス漏れを防止する機器ではありません。
- 携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤作動の原因になることがあります。

## ■ご使用上のご注意（通話）

- 電源（AC100V）の専用ブレーカーを切らないでください。各警報および管理室との通話ができなくなります。
- 住宅情報盤（本機）から50cm以内の距離で通話してください。離れすぎると音声が聞き取りにくくなることがあります。
- 住宅情報盤（本機）・カメラ付集合玄関機・玄関子機のまわりの音が大きく騒がしいとき（子どもの泣き声、ステレオの音響、強風時の風雑音など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなることがあります。
- 住宅情報盤（本機）とカメラ付集合玄関機または玄関子機で通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声がとぎれて聞こえることがあります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな通話ができます。

## ■住戸玄関がカメラ付の場合

- 住戸玄関子機に直射日光などの強い光が入ると、住宅情報盤（本機）のモニター画像に白い線が入ったり、光による反射模様となり、来訪者の顔が見えにくくなることがありますが異常ではありません。
- 玄関灯、門灯などが蛍光灯のときは、画面がちらついたり色が変化することがあります。故障ではありません。
- 外の温度が急激に下がったとき（降雨後など）、住戸玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、画像がぼやけることがあります。異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
- 夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなります。故障ではありません。

# ご使用の前に 安全上のご注意

## ■停電の場合

- 録画・録音再生中に停電した場合、復電後は復電前の作動状態が継続しなかったり、再生できない場合があります。

## ■日常点検

### 入居者の皆さまによる日常点検のポイントは次のとおりです。

住戸内の外観の点検は、居住者の皆さまにお願いいたします。

外観の点検ポイントは次のとおりです。日常的に点検を行うよう、お願ひいたします。

- 住宅情報盤（本機）の電源が切れていないか。（電源表示灯の点灯を確認する。）
- 住宅情報盤（本機）、感知器が変形、損傷、脱落していないか。

上記のようなことがあった場合、または音声警報音が鳴るなど原因不明の異常なことがあった場合は、すみやかに管理事務所・管理者に連絡してください。なお、自動火災報知設備・スプリンクラー設備は火災を早期発見・早期消火するものですから、物をぶつけたりしないよう、日頃から大事に取り扱い、点検をしてください。

## ■miniSDカードの取り扱いについて

- miniSDカードに記録した内容の障害（記録内容の変化・消失など）については、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- miniSDカードの端子部に触らないでください。ゴミや異物が付着したり、汚れなどで使用できなくなる場合があります。
- 強い静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境での使用・保管をしないでください。記録した内容が消失する原因となります。
- 高温多湿の場所や腐食性ガスのある場所での使用・保管をしないでください。
- miniSDカードが汚れたときは、乾いた柔らかい素材の布で拭いてください。
- 貼られているラベルは、はがさないでください。miniSDカードに損傷を与えると、データが破壊されることがあります。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。非常に薄く精密に作られているため、ラベル程度の厚みでも接触不良やデータ破壊などの原因となります。
- 文字の記入はフェルトペン(油性)を使用し、鉛筆やボールペンは使用しないでください。miniSDカードに損傷を与えたリデータが破壊されることがあります。
- 強い衝撃を与えると、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- miniSDカードには寿命があります。長期間使用すると新しくデータを書き込めなくなることがあります。
- 本機以外で録画した画像は再生できません。

# ご使用の前に 目次

ご使用の前に	2
安全上のご注意	2
はじめに	2
お願い	3
お知らせ	3
ご使用上のご注意（通話）	3
住戸玄関がカメラ付の場合	3
停電の場合	4
日常点検	4
miniSDカードの取り扱いについて	4
目次	5
お住まいの設備について	6
設置されている設備をチェックしておきましょう	6
各部の名称	8
住宅情報盤	8
ハンズフリー通話について	8
受話器（ハンドセット）について	8
モニターの見かた	9
お使いの前に時計設定をします	9
時計を設定する	10
使いかた	12
呼出を受ける／呼び出す	12
呼出を受ける	12
表示される呼出元の種類について	12
通話を延長する	13
受話音量を変更する	14
電気錠を解錠する	14
自動録画・自動録音	15
手動録画	15
ブレーストーカで応答する	16
帰宅通知を受ける	16
インターホンで呼び出す	17
新着情報を見る	18
表示のしかた	18
留守録	19
管理室からのお知らせ	19
宅配表示	19
管理室からの呼出（管理室メモリ）	20
管理室からのお知らせ（未取得の場合）	20
伝言メモ（伝言メモ1、伝言メモ2）	21
時計設定	21
来客録画画像を見る（聞く）	22
来客録画画像を再生する	22
準動画を再生する	22
静止画を選択する	23
静止画を再生（コマ送り再生）する	23
来客録画画像を保存・消去する	24
録画画像を保存する	24
保存された録画画像の保存を解除する	24
録画画像を個別に消去する	25
録画画像をパソコンに取り込む	25
miniSDカード構造	26
来客録音を再生する（録音のみの場合）	27
音声を再生する（録音のみの場合）	27
来客録音（録音のみの場合）を保存・消去する	28
録音を保存する（録音のみの場合）	28
保存された録音の保存を解除する（録音のみの場合）	28
録音を個別に消去する（録音のみの場合）	29
伝言メモを聞く／録音する	30
伝言メモを再生する	30
伝言メモを消去する	30
伝言メモを録音する	31
お知らせを見る（聞く）	32
お知らせを再生する	32
お知らせを消去する	33
録画・録音データを一括で消去する	34
防犯を設定する	35
防犯設定画面を表示する	36
留守設定	36
在宅防犯設定	37
個別防犯設定	38
外出防犯設定	39
警戒警報の解除	41

モニターする	43
インターホンでモニターする	43
共用部カメラ	43
玄関モニター	43
設定と調整	44
設定画面を表示する	44
音を設定する	45
タッチ音設定	45
呼出音量設定	45
呼出音種設定	46
呼出音の種類を変更する	46
呼出音の時間を変更する	46
帰宅音設定	47
音声で案内する	48
音声ガイド設定（メッセージの選択）	48
背景色を設定する／モニターのお手入れ	49
背景色設定	49
お手入れ（清掃モード）	49
留守設定時の録音を設定する	50
留守録音設定	50
防犯に関する設定をする	51
暗証パターンの設定	51
暗証パターンの復旧操作設定	52
外出防犯時間・留守設定との連動設定	53
暗証パターンの鍵の色を控えておきましょう	55
miniSDカードを初期化する	56
住宅情報盤（本機）で使えるminiSDカードの種類について	56
miniSDカードを入れる・取り出す	56
miniSDカードを入れる	56
miniSDカードを取り出す	57
miniSDカードの初期化	58
警報の種類と対処	60
ドアホン／セキュリティーシステムのつながり	60
火災が発生したら（火災警報）	61
火災が発生したら（火災警報）	61
感知器の配線が断線したら（火災障害警報）	61
ガス漏れ警報	62
ガス漏れ警報	62
換気警報	62
ガス漏れ検知器の障害警報	63
非常警報／漏水検知	64
非常警報	64
漏水検知	64
コール	65
救急コール警報	65
バス・トイレコール	65
その他	66
地震が発生したら（緊急地震速報）	66
防犯警戒警報	67
防犯警戒警報	67
発報状態を確認する	69
その他	70
集合玄関機の操作	70
集合玄関機の使いかた	70
集合玄関機（各部の名称）	70
訪問先を呼び出す	70
キーイッチで解錠する	71
セキュリティ機能の点検と交換	72
お手入れするには/故障かな?と思ったら/仕様	73
お手入れするには	73
引越しなどで、録画や録音データを消したいときは	73
故障かな?と思ったら	73
仕様	73
アフターサービスについて（修理を依頼されるとき）	裏表紙

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

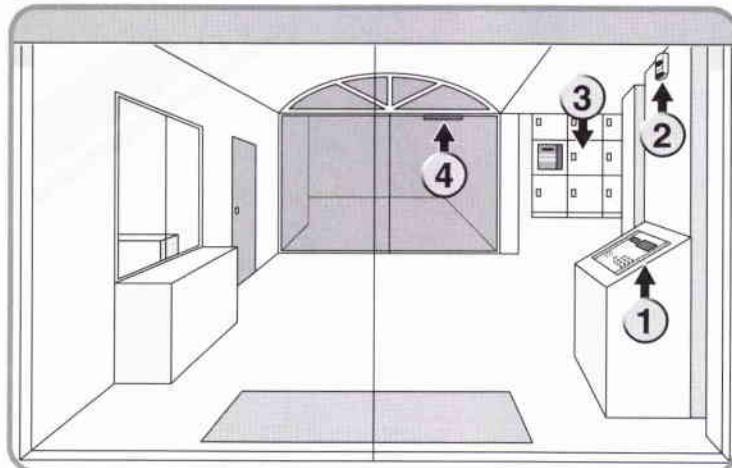
# ご使用の前に お住まいの設備について

## ■設置されている設備をチェックしておきましょう

設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。

場所	品 名	チェック(ある○)	ページ
エントランス	① カメラ付集合玄関機		70
	② エントランスカメラ		12
	③ 宅配ボックス		19
	④ オートロック(電気錠)		14
玄関	⑤ カメラ付住戸玄関子機(カメラなしの場合もあります)		12
	⑥ 防犯センサー(玄関用)		35
リビング・キッチン	⑦ 漏水センサー		64
	⑧ 住宅情報盤(本機)		
	⑨ 火災感知器		61
	⑩ ガス漏れ検知器		62
	⑪ 救急コールボタン		65
ベッドルーム	⑫ 増設親機		17
	⑬ 防犯センサー		35
トイレ	⑭ トイレコールボタン		65
風呂	⑮ バスコールボタン		65
共用部	⑯ 共用部カメラ		43

## エントランス



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

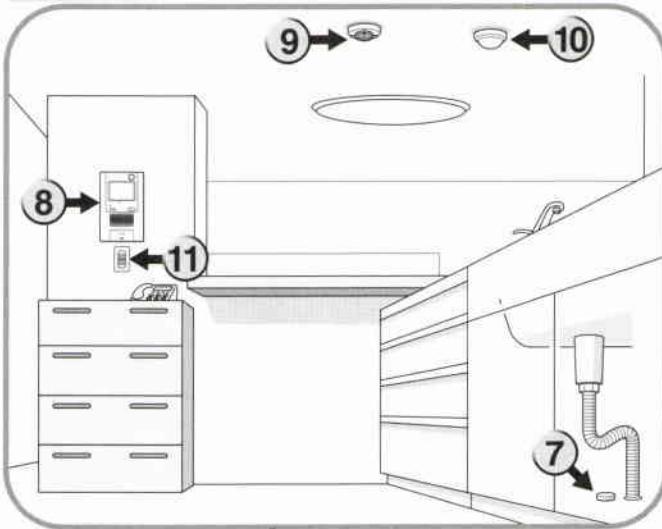
警報の種類と対処

その他

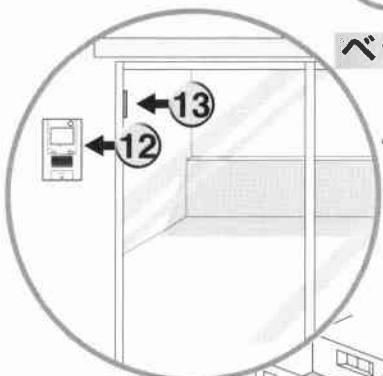
## 玄関



## リビング・キッチン



## ベッドルーム



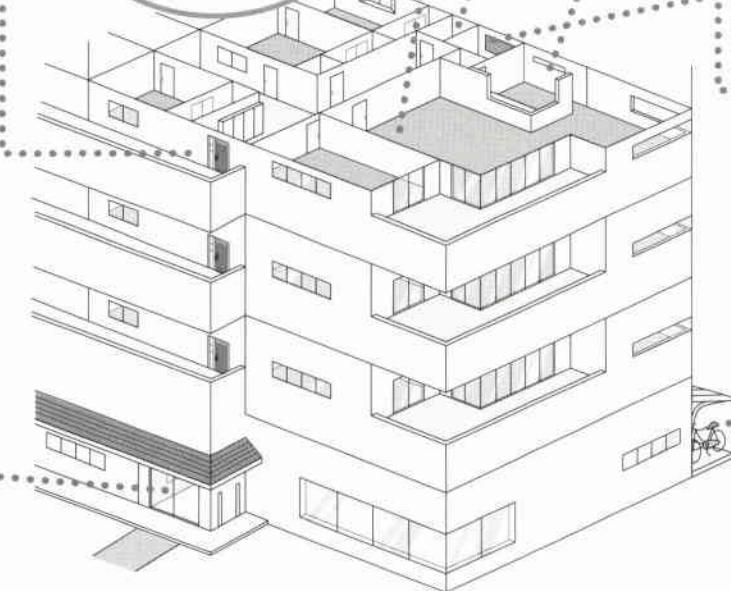
## トイレ



## 風呂



## 共用部



● 設置設備がわからない場合は、管理会社・管理室・施工業者などにお問い合わせください。

# ご使用の前に 各部の名称

## ■住宅情報盤 (VH-RMA-RBEW)

### 情報／火災／ガス表示灯

- ・情報表示灯（黄）
- ・火災／障害表示灯（赤）
- ・ガス漏れ／障害表示灯（黄）
- ※警報が発報したときのみ文字が表示されます。

### 電源表示灯（緑）

### 警報音停止ボタン

### スピーカー

### 《左側面図》

#### △警告

万一、本体に異常が生じた場合は電源スイッチを「OFF」にしてください。

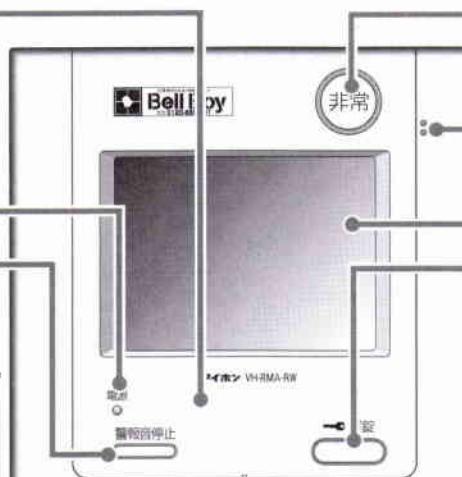
#### 電源スイッチ（カバー付）

電源スイッチを使用する場合は、カバーを開けてください。

#### 送話表示灯（赤）

送話中に点灯します。

※受話器（別売）で通話時は点灯しません。



### 非常ボタン

### マイク

### タッチパネルモニター

### 解錠ボタン（黄）

解錠ボタンが黄色に点滅したら、電気錠が解錠できます。（14ページ）

### 《右側面図》

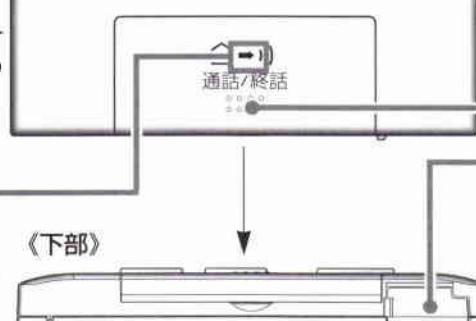
### 明るさ調整ボリューム

見やすい明るさに調節できます。

### 通話／終話ボタン

### miniSDカードスロットカバー

miniSDカード挿入口（ふた付）  
住宅情報盤（本機）では、画像データの記録媒体にminiSDメモリーカードを使用しています。本書の中ではminiSDメモリーカードを「miniSDカード」と記載しています。



## ■ハンズフリー通話について

### 【呼び出されたら】

- ①【通話／終話】を1回押します。
- ②こちらから相手に話しかけると送話表示灯（赤色）が点灯します。
- ③送話表示灯（赤色）が消えているとき、相手の声が聞こえます。
- ④お話しは②③を交互に繰り返してください。
- ⑤通話を終了するときは、【通話／終話】を押します。

※室内の声を不用意に外に漏らさないよう、送話中は送話表示灯（赤色）が点灯してお知らせします。

※通話時、交互にお話しすることで、送話表示灯（赤色）がついたり消えたりしますが故障ではありません。

## ■受話器（ハンドセット）について

別売の受話器（ハンドセット）が取り付けられます。

### 【受話器（ハンドセット）での通話】

- ①呼出音が鳴り、モニターに画像が映ります。
- ②受話器を取りあげて通話します。
- ③お話しが終わったら、受話器を元に戻します。

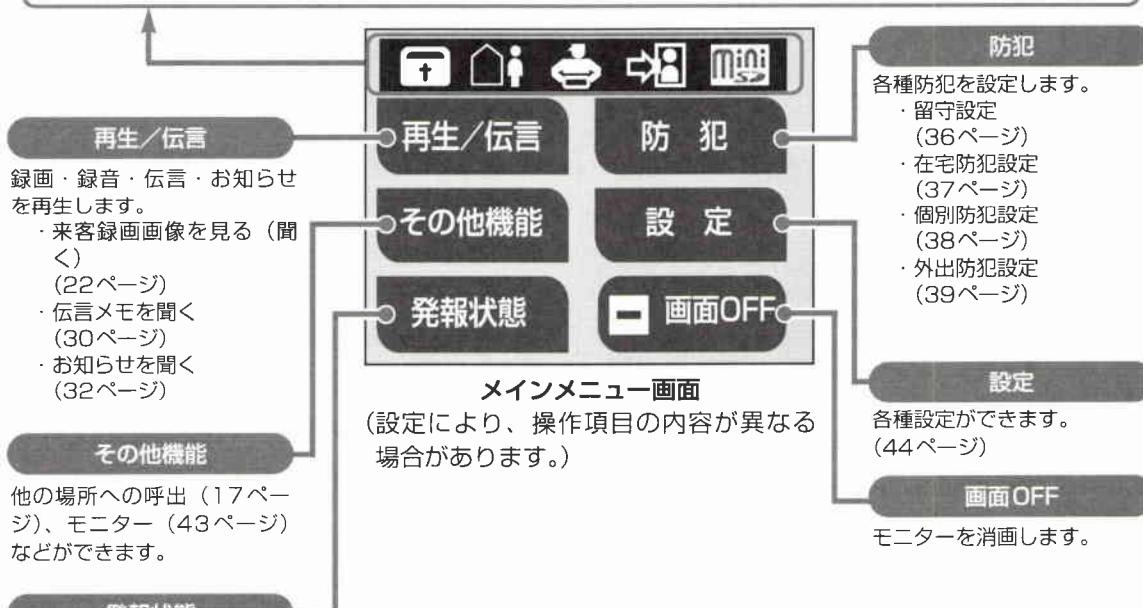
ハンズフリーで通話中に受話器を取りあげると、受話器での通話ができます。お話しが終わったら受話器を元に戻します。



## ■モニターの見かた

### 《アイコンについて》

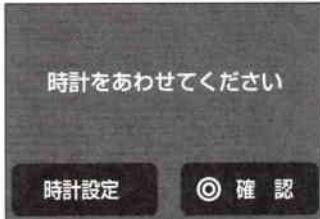
- （防犯アイコン）：在宅防犯設定時（37ページ）と外出防犯設定時（39ページ）に表示されます。
- （留守アイコン）：留守設定時に表示されます。（36ページ）
- （宅配アイコン）：宅配物の滞留時に表示されます。（19ページ）
- （管理室メモリアイコン）：管理室メモリが入ったときに表示されます。（20ページ）
- （SDアイコン）：miniSDカード挿入時に表示されます。（57ページ）
- （SDアイコン）：miniSDカード未挿入時、またはminiSDカードに問題があるときに表示されます。（56ページ）



### お知らせ

・画面は一定時間操作しないと、消画する場合があります。

## ■お使いの前に時計設定をします



時計設定がされていないと、左の画面が表示されます。**時計設定**にタッチしてください。

時計設定は西暦→月→日→時刻（時間・分）の順に設定します。

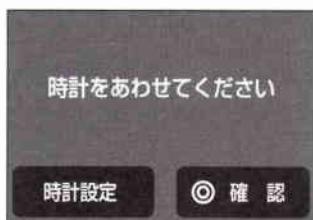
設定のしかたは「時計を設定する」（10ページ）を参照してください。

# ご使用の前に 時計を設定する

はじめて住宅情報盤（本機）をご使用になる前に、最初に時計設定をします。設定した「年・月・日・時・分」は、録画・録音日時として使用されます。

はじめて住宅情報盤（本機）をお使いになる場合、モニターにタッチすると、以下の画面が表示されます。

初期設定値は「2007年1月1日 00:00」に設定されています。

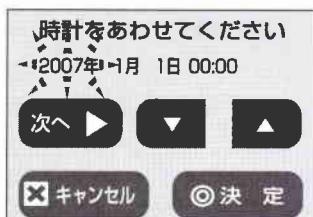


1 時計設定にタッチします



2 時計設定画面の「西暦年」が点滅します

- ▲・▼にタッチして西暦を設定します。



## お知らせ

- ・時計設定画面は、メニュー画面で [設定] → [設定2へ] → [時計設定] の順にタッチしても表示できます。

3 次へ▶にタッチすると、「月」が点滅します

- ▲・▼にタッチして月を設定します。



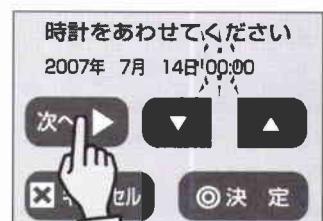
4 次へ▶にタッチすると、「日」が点滅します

- ▲・▼にタッチして日を設定します。



5 次へ▶にタッチすると、「時」が点滅します

- ▲・▼にタッチして時刻（時間）を設定します。



6 次へ▶にタッチすると、「分」が点滅します

- ▲・▼にタッチして時刻（分）を設定します。



## 7

## ◎決 定にタッチします

- 設定が完了します。



- **[X] キャンセル** : 設定を中止し、設定2（44ページ）に戻ります。

## お知らせ

- ・ 設定した時刻は録画画面に表示されます。
- ・ 時計は月差士60秒の誤差が生じます。定期的に調整することをおすすめします。
- 数字を設定するときのタッチ操作について
  - ・ **▲** (1回押し) : 数字が1つ増えます。
  - ・ **▲** (1秒以上長押し) : 数字が連続して増えます。
  - ・ **▼** (1回押し) : 数字が1つ減ります。
  - ・ **▼** (1秒以上長押し) : 数字が連続して減ります。
  - ・ **次へ ▶** : 次の項目に移動します。
  - ・ **◎決 定** : 設定が完了します。

### ■呼出を受ける

以下の場所から呼ばれた場合、管理室以外では最大約3分間、管理室では最大約10分間の通話ができます。

- カメラ付（集中）集合玄関機
- カメラ付玄関子機（カメラなしの場合もあります）
- 増設親機（増設親機がオプションで設置されている場合）
- 管理室

### ■表示される呼出元の種類について

呼出を受けたときや呼び出すときなど、モニターに呼出元または呼出先がそれぞれ簡略して表示されます。

モニター表示	呼出元・呼出先
(メイン)エントランス1～8	(集中)集合玄関機1～8から呼ばれた場合。 (集中)集合玄関機1～8と通話している場合。
玄関1・玄関2	玄関子機1または2から呼ばれた場合。 玄関子機1または2をモニター、または通話している場合。
室内	ほかの親機と通話している場合。（増設親機が設置されている場合のみ）
管理室など	管理室と通話している場合。

- ・玄関子機が1台しか設置されていない場合は、「玄関」と表示されます。
- ・モニター表示の文字は、呼出中は点滅し、通話中またはモニター中は点灯します。
- ・エントランス番号「1～8」は設置設備により表示されない場合があります。

#### カメラ付集合玄関機1から呼び出された場合

### 1 呼出音※1が鳴り、モニターに画像が映ります



- **切替**：エントランスカメラが設置されている場合、画像を切り替えます。
- **録画**：手動録画できます。（15ページ）

#### お知らせ

- ・約45秒以内に応答しないと、画像・呼出音とも切れます。

#### ※1呼出音について

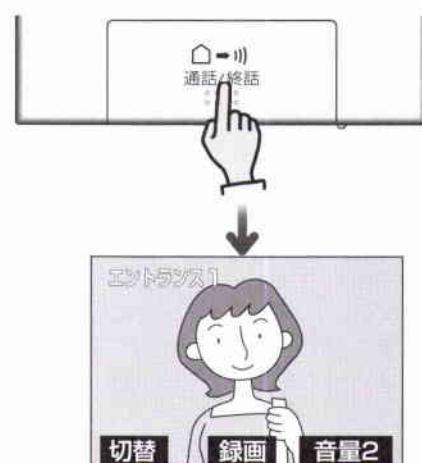
呼び出される場所ごとに呼出音が変更できます。

呼出元	呼出音
エントランス	呼出音1～8の中から選択（46ページ）
住戸玄関	
管理室	
室内（住宅情報盤・増設親機）	ポン
宅配（着荷滞留）	ポンポンポン 荷物が届いています※2

※2 呼出音が鳴ると、約1分間「荷物が届いてます」と表示されます。

### 2 [通話／終話] を押します

- 通話できます。
- 「ピッ」と音が鳴ります。



①こちらから相手に話しかけると、送話表示灯（赤色）が点灯します。

②送話表示灯（赤色）が消えているとき、相手の声が聞こえます。

③お話しは、①②を交互に繰り返してください。

- **切替**：エントランスカメラが設置されている場合、画像を切り替えます。
- **録画**：手動録画できます。（15ページ）
- **音量**：受話音量が変更できます。（14ページ）

# 呼出を受ける／呼び出す

## お知らせ

- 室内の声を不用意に外に漏らさないよう、送話中は送話表示灯（赤色）が点灯してお知らせします。（ハンズフリー通話時のみ）

## 3 お話を終ったら、【通話／終話】を押します

- モニターの画像が消え、通話も終了します。
- 「ピッ」と音が鳴ります。



## お知らせ

- 管理室以外との通話時間は約1分間で、延長することができます。（右記）
- 管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。（設置設備により通話時間は異なります）
- 「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。

## ■モニター画像が見えにくいときに補正します

カメラ付玄関子機の画像は補正可能です。



- 録画画像の再生時は、画像の補正はできません。
- カメラ付集合玄関機、エントランスカメラ、共用部カメラの画像は補正できません。

## ■呼出を受けたときの機能

- 切替**：エントランスカメラが設置されている場合の画像の切り替え。
- 補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正。（上記）
- 録画**：手動録画。（15ページ）
- 自動録画（録音）。（15ページ）

## ■通話中の機能

- 延長**：通話時間の延長。（下記）
- 切替**：エントランスカメラが設置されている場合の画像の切り替え。
- 補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正。（左記）
- 録画**：手動録画。（15ページ）
- 音量**：受話音量の変更。（14ページ）
- 電気錠の解錠。（14ページ）

## ■通話を延長する

通話開始から約50秒経つと、画面に**延長**マークが表示されます。

## 1 通話中に**延長**にタッチします

- 通話を延長します。

### カメラ付集合玄関機1の場合



### カメラなし集合玄関機1の場合



## お知らせ

受話器（ハンドセット）をご使用の場合は、**延長**は表示されません。管理室以外との通話時間は約3分間です。

# 呼出を受ける／呼び出す

## ■受話音量を変更する

相手の声の大きさを、3段階に調節できます。初期設定値は「2」に設定されています。

カメラ付集合玄関機1と通話中の場合

- 通話中、受話音量の現在の設定が表示されます



- 音量にタッチします

- 受話音量を調節します。
- 音量にタッチするごとに、音量1（小）→音量2（中）→音量3（大）→音量1（小）…の順に切り替わります。



### お知らせ

- 受話器（ハンドセット）をご使用の場合は、受話音量は調節できません。

## ■電気錠を解錠する

集合玄関機または住戸玄関子機との通話中に、電気錠を解錠します。

カメラ付集合玄関機1と通話中の場合

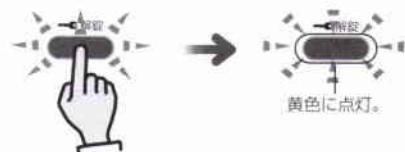
- 通話中、解錠ボタンが黄色に点滅します

- 解錠ボタンが黄色に点滅したら、電気錠が解錠できます。



- 【解錠】ボタンを押します

- 電気錠が解錠し、解錠ボタンが点滅から点灯にかわります。また、「ピッ」と解錠確認音が鳴り、解錠したことをお知らせします。



- 来訪者に入ってもらいます

### お知らせ

- 解錠ボタン（黄）を点滅させるかさせないかの設定ができます。（初期設定値は「点滅する」に設定されています。）
  - 点滅させなくするには。
    - 待受画面で、【解錠】ボタンを2秒以上押す「ピッ」と確認音が鳴り、設定が完了します。
  - 点滅させるには。
    - 待受画面で、【解錠】ボタンを2秒以上押す「ピッ」と確認音が鳴り、設定が完了します。
- 玄関に設置したセンサーが防犯設定（在宅防犯設定、個別防犯設定）されているときは、玄関と通話中でも電気錠の解錠はできません。

## 呼出を受ける／呼び出す

### ■自動録画・自動録音

カメラ付集合玄関機またはカメラ付玄関子機から呼ばれると、自動的に録画します。  
自動録音は、「留守設定」(36ページ) 設定中のみ行います。

#### ▲注意

##### ●留守中に自動録音される条件

- ①「留守録音設定」(50ページ) を「行う」に設定する。
- ②「留守設定」(36ページ) を「設定」する。
- ③留守中に呼び出される。
- ④メッセージ（音声ガイド）(48ページ) が流れたらあと、録音が開始されます。

「留守設定」中に、カメラ付集合玄関機1から呼ばれた場合

### 1 カメラ付集合玄関機から呼ばれると、自動録画（録音）します

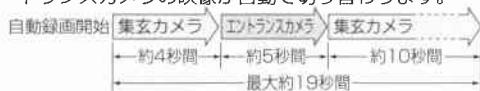
- 毎秒2枚、1件あたり最大で約19秒間録画・録音されます。（録音時間は約10秒間です。）
- 【通話／終話】を押して通話状態になると、自動録画（録音）が終了します。



- **切替**：エントランスカメラが設置されている場合、画像が切り替わります。
- **録画**：手動録画できます。（右記）

#### お知らせ

- ・「呼出」ボタンが押されると、約2秒後から録画が開始されます。
- ・録画中にminiSDを取り出したり、電源スイッチを切ったりすると、miniSDに保存されたデータが破壊される場合があります。
- ・miniSDに保存されたデータは、パソコンに取り込むことをおすすめします。（25ページ）
- ・エントランスカメラが設置されている場合で、留守設定中に呼び出されると、集合玄関機カメラとエントランスカメラの映像が自動で切り替わります。



- ・自動録画機能をキャンセルすることはできません。
- ・玄関モニター中（43ページ）の画面は自動録画されません。手動録画（右記）してください。

- ・管理室親機から呼び出された場合は、録画できません。（録音のみ可能です。）
- ・録画中に他の場所などからの呼出があると、録画画面が乱れる場合があります。
- ・カメラなし集合玄関機またはカメラなし玄関子機から呼び出された場合、録画されません。
- ・録画された画像の再生ができます。（22ページ）
- ・録画・録音時間は、通話開始時や終了操作により短くなる場合があります。

### ■手動録画

カメラ付集合玄関機やカメラ付玄関子機からの呼出中または通話時、玄関モニター中（43ページ）に手動で録画できます。手動録画は画像の録画のみをします。録音はできません。

カメラ付集合玄関機1から呼ばれた場合

### 1 カメラ付集合玄関機から呼ばれたら、録画にタッチします

- 毎秒2枚、1件あたり約5秒間録画できます。



- 録画中は、「切替」と「録画」の文字が反転します。



#### お知らせ

- ・留守設定時（36ページ）の自動録画中に、手動録画できません。
- ・録画した画像の再生ができます。（22ページ）

**■プレストークで応答する**

住宅情報盤のまわりの音が大きく（室内で犬を飼っているなど）音声がとぎれるときに便利です。  
呼出時（17ページ）や通話中に使用できます。

**1 [通話／終話] を1秒以上押し続けて話します**

- 「ピッ」と音が鳴り、送話表示灯（赤）が点灯します。

**！注意**

- [通話／終話] を押す時間が短い（0.5秒以内）と通話が終了します。
- プレストークでの通話中は [通話／終話] を押していないと送話できません。

**2 [通話／終話] をはなして、相手の声を聞きます**

- 送話表示灯（赤）が消灯します。

**3 [通話／終話] を再度押して、終了します****■帰宅通知を受ける**

非接触キーを使用し、ご家族が帰宅したときに、「ピローン 帰宅されました」と音声と画像でお知らせします。

**！注意**

- あらかじめ「帰宅音設定」（47ページ）を帰宅通知「あり」に設定しておいてください。  
「なし」に設定した場合、帰宅通知（音声・画像）されません。



&lt;帰宅通知画面&gt;

## ■インターホンで呼び出す

以下の場所を呼び出し、最大約3分間（管理室は10分間）の通話ができます。

- ・**増設親機**（増設親機がオプションで設置されている場合）
- ・**玄関**
- ・**管理室**

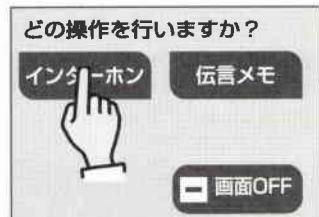
**玄関1を呼び出す場合**

### 1 待受画面で【通話／終話】を押します

- ・「ピッ」と音が鳴ります。



### 2 インターホンにタッチします



### 3 玄関1にタッチします

- ・玄関1を音声で直接呼び出します。  
(呼出音は鳴りません。)



- ・**玄関2**：玄関2を音声で直接呼び出します。（呼出音は鳴りません。）
- ・**室内**：室内の増設親機を呼び出します。
- ・**管理室**：管理室を呼び出します。（管理室メモリーメッセージがあった場合のみ表示されます。  
→20ページ）

## お知らせ

- ・インターホン画面は、メインメニュー画面で【その他機能】→【インターホン】の順にタッチしても表示できます。

### 4 相手が出たら、お話しします

### 5 お話し终ったら、【通話／終話】を押します

- ・モニターの画像が消えます。
- ・「ピッ」と音が鳴ります。



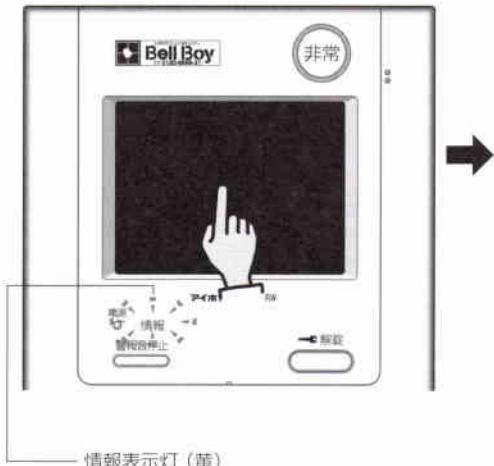
## お知らせ

- ・室内を呼び出す場合の注意事項
  - ・室内機すべてに呼出がかかります。（一斉呼出になります）
  - ・管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。（設置設備により通話時間は異なります。）

# 新着情報を見る

新着情報（警報・留守録・お知らせ・宅配など）がある場合は、情報表示灯（黄）が点灯してお知らせします。

**情報表示灯（黄）が点灯していたら、モニターにタッチします**



情報表示灯（黄）

## 以下の順で新着情報が表示されます

### 《新着情報一覧》

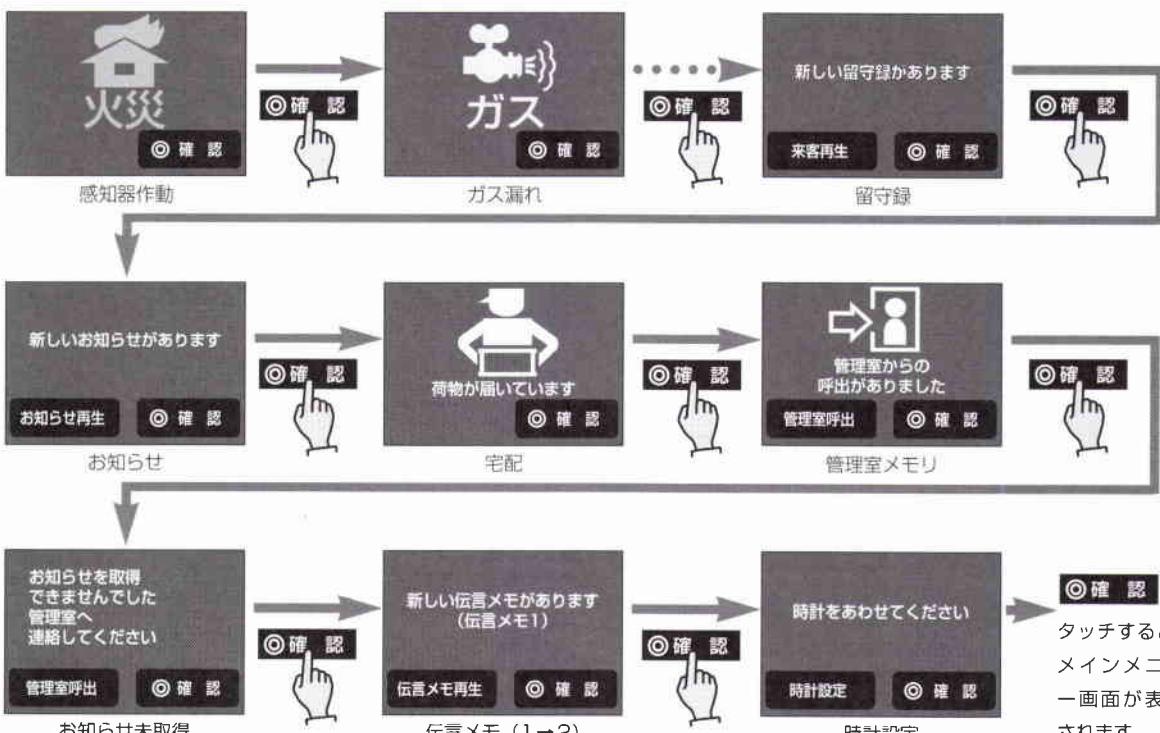
- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1 感知器作動     | 10 水漏れ         |
| 2 ガス漏れ      | 11 緊急地震速報      |
| 3 火災断線、ガス障害 | 12 留守録画/録音     |
| 4 非常        | 13 新着お知らせ      |
| 5 換気        | 14 宅配着荷/滞留     |
| 6 窓（防犯）     | 15 管理室メモリメッセージ |
| 7 玄関（防犯）    | 16 お知らせ未取得     |
| 8 救急コール     | 17 伝言メモ1       |
| 9 トイレ・バスコール | 18 伝言メモ2       |
|             | 19 時計設定        |

- 新着情報の優先度は、「1 感知器作動」が一番高く、番号が増える順で低くなります。（「19 時計設定」が一番低くなります。）
- 「1 感知器作動」から「10 水漏れ」までの警報に関する新着情報は、警報音を停止（61ページ～68ページ）した場合、約1分後に消画したあと（情報表示灯が点灯）、モニターにタッチすると表示されます。

※設置設備の内容により、ご利用になれる機能が限定されます。

## ■表示のしかた

複数の新着情報がある場合は、**◎確 認**にタッチして次の新着情報を表示します。



使い方の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

## ■留守録

**1** 留守録画面で **来客再生** にタッチします

**2** 留守録画像が映し出されます

- **▶** にタッチすると、準動画が再生されます。
- 再生操作は22ページを参照してください。

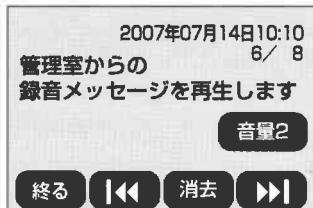


## ■管理室からのお知らせ

**1** お知らせ画面で **お知らせ再生** にタッチします

**2** お知らせが再生されます

- 再生操作は32ページを参照してください。



## ■宅配表示

宅配が最終新着情報の場合

**1** 宅配画面で **◎確認** にタッチします

**2** メインメニュー画面で宅配アイコンが表示されます

- 宅配ボックスの荷物を取るまで、宅配アイコンが表示されます。



## お知らせ

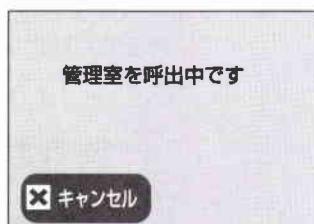
・宅配物が届いたときに呼出音（「ポンポンポンポン 荷物が届いています」）が鳴り、宅配表示画面が表示されます。

・宅配物を取りに行かずに一定時間が経過すると、「ポンポンポンポン 荷物が届いています」という滞留音が鳴る場合があります。

## ■管理室からの呼出（管理室メモリ）

- 1** 管理室メモリ画面で **管理室呼出** にタッチします
- 2** 管理室を呼び出します

●約10分間の通話ができます。

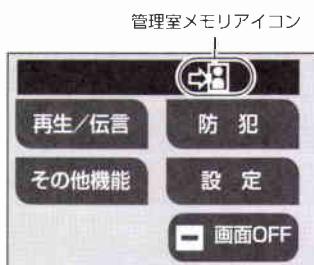


● **[X] キャンセル** : 呼出を中止します。

## 管理室メモリが最終新着情報の場合

- 1** 管理室メモリ画面で **◎確認** にタッチします
- 2** メインメニュー画面で管理室メモリアイコンが表示されます

●管理室を呼出して通話すると、管理室メモリアイコンは消えます。



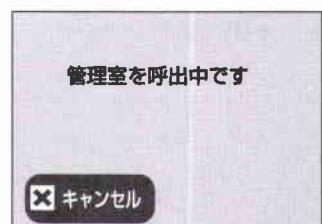
## お知らせ

- ・管理室メモリアイコンは、管理室親機側で「メモリーメッセージのリセット（解除）」をすると、消えます。
- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。

## ■管理室からのお知らせ（未取得の場合）

- 1** お知らせ未取得画面で **管理室呼出** にタッチします
- 2** 管理室を呼び出します

●約10分間の通話ができます。



● **[X] キャンセル** : 呼出を中止します。

## お知らせ

- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。
- ・管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。（設置設備により通話時間は異なります。）

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

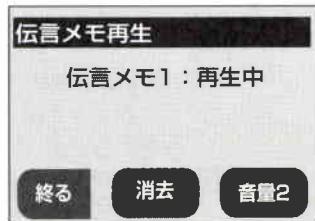
その他

## ■伝言メモ（伝言メモ1、伝言メモ2）

**1** 伝言メモ画面で **伝言メモ再生** にタッチします

**2** 伝言メモが再生されます

- 再生操作は 30 ページを参照してください。



## お知らせ

- ・伝言メモをすべて消去（30ページ）するまで、情報表示灯は点灯します。

## ■時計設定

**1** 時計設定画面で **時計設定** にタッチします

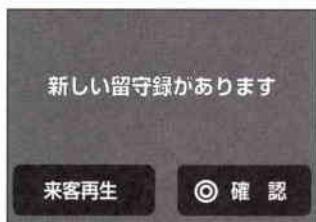
**2** 時刻を設定します

- 設定操作は 10 ページを参照してください。



### ■ 来客録画画像を再生する

留守中などに自動録画されると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。



### ■ 準動画を再生する

#### 1 留守録（上記）画面で「来客再生」にタッチします

#### 2 最新の録画画像（静止画）が映し出されます



#### お知らせ

- メニュー画面で「再生／伝言」→「来客再生」の順にタッチしても表示できます。

#### 3 「>」にタッチします



#### 4 最新の録画画像（準動画）が再生されます



< 準動画再生中の場合 >

- 「□」：再生を停止したあと、次画像の1枚目の静止画を表示します。  
次が録音のみの場合は、音声を自動再生します。
- 「II」：再生中の準動画・音声を一時停止します。（23ページ）
- 「▶」  
(1回押し)：早送りします。1件分の早送りが終了すると、次の静止画を表示します。  
(音声は聞こえません。次が来客録音の場合は、表示・音声再生はされずスキップします。)
- 「▶▶」  
(長押し)：早送りします。1件分の早送りが終了すると、次の動画も早送りします。  
(音声は聞こえません。次が来客録音の場合は、表示・音声再生はされずスキップします。)
- 「音量」：再生音量が変更できます。（14ページ）

#### 5 「終る」にタッチします

- 準動画再生を終了します。

#### 注意

- 被写体の動きが激しいと、再生したときに画像がブレる場合がありますが、異常ではありません。

#### お知らせ

- ・録画画像をすべて再生し終ると、「↓」が表示されます。
- ・録画件数（56ページ）を超えた場合は、古いものから上書きされます。
- ・情報表示灯は未読画像をすべて再生すると消灯します。（録画再生を終了しても、他の新着情報がある場合は、点灯します。→18ページ）
- ・留守録音される条件は、「留守録音設定」（50ページ）を「行う」に設定したあと、「留守設定」（36ページ）を「設定」にした場合に録音されます。

## ■静止画を選択する

- 1** 留守録画面で **来客再生** にタッチします
- 2** 最新の録画画像（静止画）が映し出されます



## お知らせ

- ・メニュー画面で **再生／伝言** → **来客再生** の順にタッチしても表示できます。

- 3** **◀** または **▶** にタッチし、確認したい静止画を表示させます



&lt;静止画再生中の場合&gt;

- **▶** : 静止画を準動画再生します。
- **◀** : 前（表示している画像より、日付の新しい画像）の静止画を表示します。
- **▶▶** : 次（表示している画像より、日付の古い画像）の静止画を表示します。
- **機能** : 画像データの保存・個別の消去ができます。（24・25ページ）

- 4** **終る** にタッチします

- 静止画選択を終了します。

## ■静止画を再生（コマ送り再生）する

- 1** 準動画再生画面で **II** にタッチします



- 2** 準動画再生が停止し、静止画が表示されます



&lt;静止画再生中の場合&gt;

- **▶** : 静止画を準動画再生します。（音声は再生されません）
- **▶▶** : タッチするごとに順にコマ送りされます。1件分のコマ送りが終了すると、次（2件目）の静止画が表示されます。
- **◀▶** : タッチするごとに逆にコマ送りされます。1枚目の静止画に戻ると、静止画再生画面に戻ります。
- **機能** : 画像データの保存・個別の消去ができます。（24・25ページ）

- 3** **終る** にタッチします

- 静止画再生を終了します。

**■来客録画画像を保存・消去する****■録画画像を保存する**

録画画像を保存すると、録画件数を超えた場合でも上書きされません。保存件数は最大8件です。

- 1** 静止画面で保存したい画像を表示し、**機能**にタッチします



- 2** **保存／解除**にタッチします

- 保存されている場合、**保存／解除**にタッチすると、保存が解除されます。



- 3** 保存が完了します

- 保存されると、画面左上に「保 + 保存枚数」が表示されます。

**お知らせ**

- 保存可能件数（8件）を超えた場合は、「FULL」が表示されます。不要画像の保存を解除（右記）してください。

**■保存された録画画像の保存を解除する**

保存を解除する場合は、「保」が表示されている画像を選択し、保存を解除してください。

- 1** 静止画面で保存を解除したい画像を表示し、**機能**にタッチします



- 2** **保存／解除**にタッチします

- 保存されていない場合、**保存／解除**にタッチすると、保存されます。



- 3** 保存解除が完了します

- 保存が解除されると、画面左上の「保」が消えます。



**■録画画像を個別に消去する**

録画画像を1件ずつ消去します。保存した画像は消去できません。保存を解除（24ページ）してから消去してください。

**注意**

- 消去した録画画像（録音）は、元に戻すことはできません。

**1 静止画面で消去したい画像を表示し、**機能**にタッチします**



**2 消去にタッチします**



**3 ◎はいにタッチします**

- 消去されます。消去中は、**いいえ**と**◎はい**の文字が反転します。



- いいえ**：消去を中止し、再生メニュー（操作[2]）画面に戻ります。

**■録画画像をパソコンに取り込む**

miniSDカード（56ページ）に記録された画像データのみをパソコンに取り込んで保存することができます。（音声データはパソコンに取り込むことができません）画像データはJPEG形式で保存されています。

**注意**

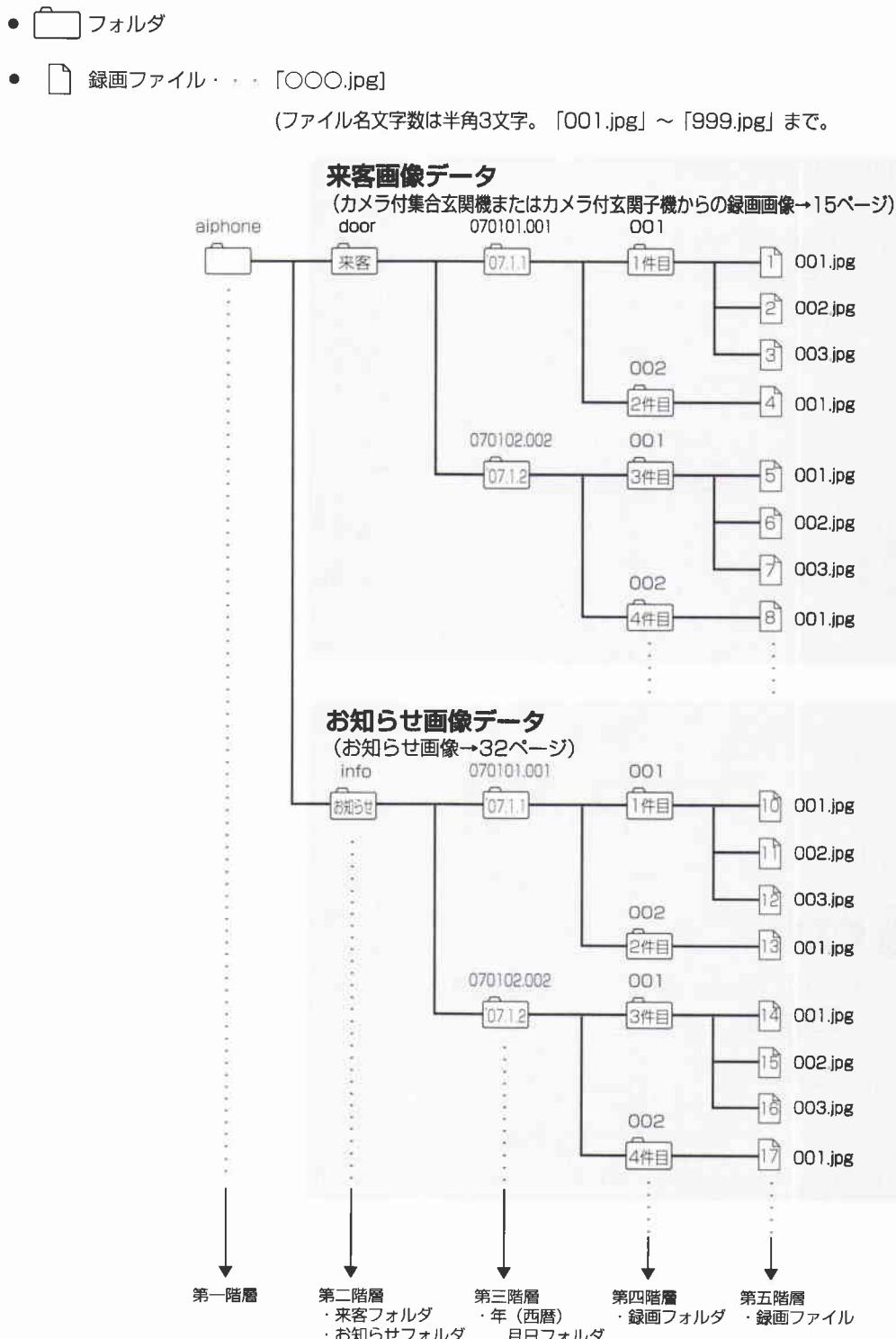
- miniSDカードには画像データのみ記録されています。録音データは記録されていません。
- miniSDカードに対応したパソコンもしくは環境については、パソコンメーカーまたはminiSDカードメーカーにお問い合わせください。
- 住宅情報盤（本機）で録画した画像データ以外のデータがminiSDカードに保存されている場合、miniSDカードのメモリー容量が不足し録画できなくなることがあります。
- パソコンなどでminiSDカード内の画像データやフォルダなどを編集したり、フォルダ名・ファイル名を変更した場合、正常に再生できなくなります。
- 被写体のプライバシー・肖像権などを考慮し、画像データのご利用につきましては、お客様の責任で記録データの管理および取り扱いを行ってください。
- miniSDカードは本機の付属品です。紛失しないように保管してください。

**1 miniSDカードを取り出す（57ページ）**

**2 miniSDカードをパソコン（カードリーダー）に差し込む**

- パソコンおよび周辺機器の取扱説明書を参照してください。
- miniSDカードの画像格納場所については、「miniSDカード構造例」（26ページ）を参照してください。

## ■miniSDカード構造例



ご使用の前に

使いかた

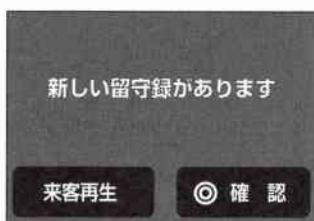
設定と調整

警報の種類と対処

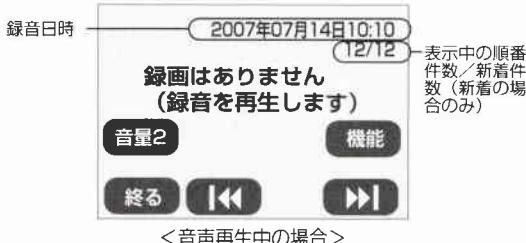
その他

**■来客録音を再生する（録音のみの場合）**

留守設定（36ページ）時に、留守中の音声が自動録音されると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。

**■音声を再生する（録音のみの場合）****1 留守録（上記）画面で 来客再生 にタッチします****2 最新の録音（音声）が再生されます**

- 約10秒間再生されます。
- 自動で繰り返し再生します。1回分の再生が終了すると、「ピー」音でお知らせします。



- ◀**：前（再生している録音より、日付の新しい録音）を再生します。
- ▶**：次（再生している録音より、日付の古い録音）を再生します。
- 機能**：録音（音声）データの保存・個別の消去ができます。（28・29ページ）
- 音量**：再生音量が変更できます。（14ページ）

**お知らせ**

- メニュー画面で「再生／伝言」→「来客再生」の順にタッチしても表示できます。

**3 終る にタッチします**

- 録音再生を終了します。

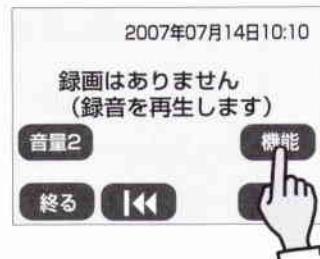
**お知らせ**

- 来客録音をすべて再生し終ると、「**↓**」が表示されます。
- 録音件数（最大14件）以上に録音された場合は、古い録音から順に、自動的に消去されます。
- 情報表示灯は未再生録音をすべて再生すると消灯します。（録音再生を終了しても、他の新着情報がある場合は、点灯します。→18ページ）

## ■来客録音（録音のみの場合）を保存・消去する

## ■録音を保存する（録音のみの場合）

録音音声を保存すると、録音件数を超えた場合でも上書きされず、消去（29ページ）もできません。保存件数は最大8件です。

1 保存したい録音（音声）を選択し、**機能**にタッチします2 **保存／解除**にタッチします

- 保存されている場合、**保存／解除**にタッチすると、保存が解除されます。



## 3 保存が完了します

- 保存されると、画面左上に「保+保存枚数」が表示されます。

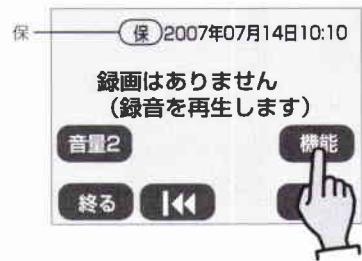


## お知らせ

- 保存可能件数（8件）を超えた場合は、「FULL」が表示されます。不要録音の保存を解除（右記）してください。

## ■保存された録音の保存を解除する（録音のみの場合）

保存を解除する場合は、「保」が表示されている録音を選択し、保存を解除してください。

1 保存を解除したい録音（音声）を選択し、**機能**にタッチします2 **保存／解除**にタッチします

- 保存されていない場合、**保存／解除**にタッチすると、保存されます。



## 3 保存解除が完了します

- 保存が解除されると、画面左上の「保」が消えます。



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

### ■録音を個別に消去する（録音のみの場合）

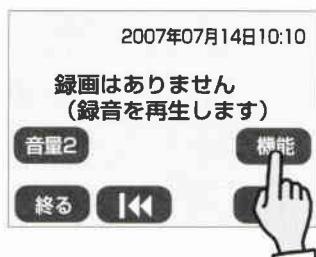
録音音声を1件ずつ消去します。保存した録音は消去できません。保存を解除（28ページ）してから消去してください。



注意

- 消去した録音音声は、元に戻すことはできません。

### 1 録音（音声）を選択し、**機能**にタッチします

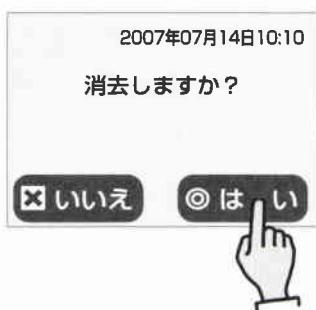


### 2 消去にタッチします



### 3 ◎はいにタッチします

- 消去されます。消去中は、**いいえ**と**◎はい**の文字が反転します。

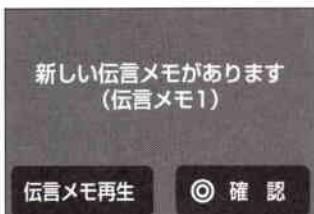


- いいえ**：消去を中止し、再生メニュー（操作[2]）画面に戻ります。

# 伝言メモを聞く／録音する

家族への用件を「伝言メモ」として録音（31ページ）、再生して伝えることができます。

録音された伝言メモがあると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。



<伝言メモ1の場合>

## ■伝言メモを再生する

「伝言メモ1」を再生する場合

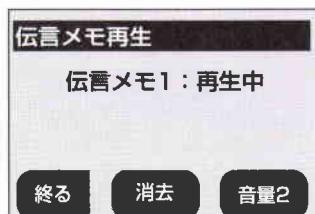
### 1 伝言メモ1（上記）画面で

**伝言メモ再生**にタッチします

- 伝言メモは最大で約14秒間再生されます。

### 2 伝言メモ（音声）が再生されます

自動で繰り返し再生します。1回分の再生が終了すると、「ピー」音でお知らせします。



<伝言メモ1再生中の場合>

- 消去**：再生中の伝言メモを消去します。（右記）
- 音量**：**音量**にタッチすることごとに再生音量が、**音量1**（小）→**音量2**（中）→**音量3**（大）→**音量1**（小）…の順に切り替わります。

## お知らせ

- メニュー画面で**再生／伝言**→**伝言メモ**→**メモ1：再生**の順にタッチしても表示できます。

### 3

**終る**にタッチします

- 伝言メモ再生を終了します。



## お知らせ

- 終る**にタッチするまで繰り返し再生されます。
- 伝言メモをすべて消去（下記）するまで、情報表示灯は点灯します。

## ■伝言メモを消去する

伝言メモを消去します。

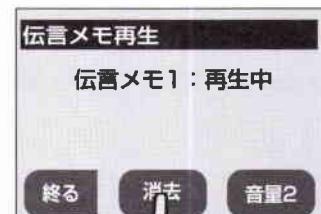
### ！注意

- 消去した伝言メモ（録音）は、元に戻すことはできません。

「伝言メモ1」を消去する場合

### 1 伝言メモを再生中に**消去**にタッチします

- 消去されます。



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

## ■伝言メモを録音する

家族への用件を「伝言メモ」として、最大14秒間、2件（伝言メモ1と伝言メモ2）まで録音できます。

「伝言メモ1」に録音する場合

- 1 メインメニュー画面で **再生／伝言** → **伝言メモ** の順にタッチします



- 2 **メモ1：録音** にタッチします

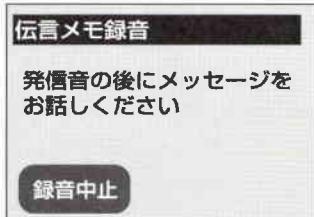


### お知らせ

- ・ **メモ2：録音** にタッチすると、「伝言メモ2」に録音できます。
- ・ 伝言メモ画面は、待受画面で [通話／終話] 押し → **伝言メモ** にタッチしても表示できます。



- 以下の画面が約1.5秒間表示されます。

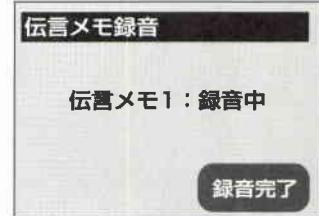


- **録音中止** : 録音を中止し、伝言メモ（操作②）画面に戻ります。

3

「ピーッ」と音が鳴ったら、伝言を録音します

- 約14秒間録音できます。
- 録音中は送話表示灯（赤）が点灯します。



4

録音が終了したら、**録音完了** にタッチします

- 伝言メモ録音を終了します。



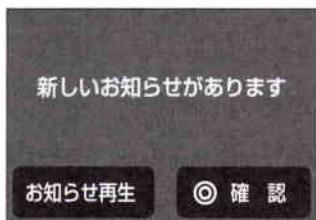
### お知らせ

- ・ 録音開始から約14秒間経過すると、「ピーッ」と音が鳴り、録音を終了します。

設置設備の内容により異なります。

「お知らせ」があると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。

「お知らせ」には、画像と録音の2種類があります。



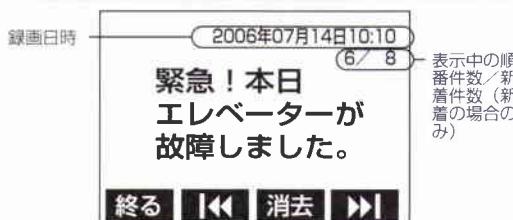
### ■お知らせを再生する

#### 1 お知らせ（上記）画面で**お知らせ再生**にタッチします

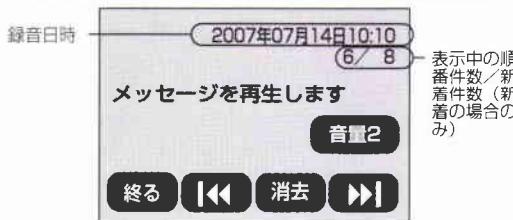
- お知らせは最大で約14秒間再生されます。

#### 2 最新のお知らせが再生されます

画像「お知らせ」再生画面



録音「お知らせ」再生画面



- 消去**：再生中のお知らせを消去します。（33ページ）
- >**：次（表示しているお知らせより、日付の古いお知らせ）のお知らせを再生します。
- <**：前（表示しているお知らせより、日付の新しいお知らせ）のお知らせを再生します。
- 音量**：**音量**にタッチすることに再生音量が、**音量1**（小）→**音量2**（中）→**音量3**（大）→**音量1**（小）…の順に切り替わります。

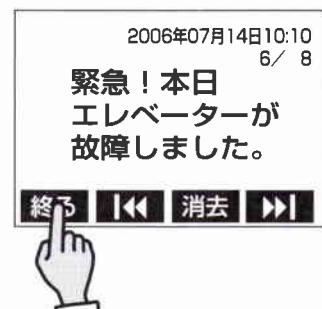
### お知らせ

- メニュー画面で**再生／伝言**→**お知らせ再生**の順にタッチしても表示できます。

### 3

#### 終るにタッチします

- お知らせ再生を終了します。



### お知らせ

- お知らせをすべて再生し終ると、「↓」が表示されます。
- 録音再生中、録音された時間（最大で約14秒間）が経過すると、自動で繰り返し再生します。
- 情報表示灯はお知らせをすべて再生すると消灯します。（お知らせ再生を終了しても、他の新着情報がある場合は、点灯します。→18ページ）

設置設備の内容により異なります。

## ■お知らせを消去する

お知らせを1件ずつ消去します。

### 注意

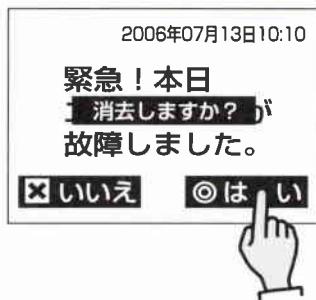
- 消去した画像（録音）は、元に戻すことはできません。

## 1 消去したいお知らせを表示し、**消去**にタッチします



## 2 ◎はいにタッチします

- 消去されます。消去中は、**いいえ**と**◎はい**の文字が反転します。



- **×いいえ**：消去を中止し、お知らせ再生（操作1）画面に戻ります。

使い方の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

録画・録音データを一括で消去します。  
引越しなどでデータを一括で消去するときなどに便利です。

## ! 注意

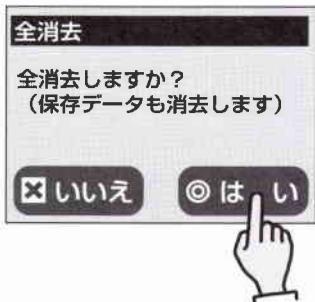
- 転居などで本機を使用しないときは、録音・録画データ、伝言メモデータ、お知らせデータは、ご使用者の自己責任にて消去およびminiSDの初期化をしてください。
- 以下の録画・録音データが消去され、元に戻すことができません。  
保存した録画・録音データもすべて消去されます。
  - ・来客録画画像（22ページ）
  - ・お知らせ（32ページ）
  - ・伝言メモ（30ページ）

**1 再生／伝言画面で [再生／伝言] → [全消去] の順にタッチします**



**2 ◎はいにタッチします**

- 消去されます。



- いいえ：消去を中止し、再生／伝言（操作1）画面に戻ります。

# 防犯を設定する

防犯設定の種類について説明しています。



## 設定例その1



就寝時などに、  
**玄関や窓などを  
一括で警戒します。**

**在宅防犯設定 (37ページ)**

※在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**一括**で防犯します。

## 設定例その2



**不在の部屋だけを  
個別で警戒します。**

**個別防犯設定 (38ページ)**

※在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**個別**で防犯します。すべて設定すると、在宅防犯設定と同じになります。

## 設定例その3

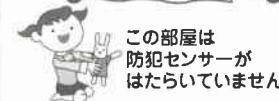


**外出するときに、玄関や窓などを  
一括で警戒します。**

**外出防犯設定 (39ページ)**

※外出中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**一括**で防犯します。

- 設定してから外出するまでの時間と、帰宅したとき警戒解除するまでの時間が設定できます。



この部屋は  
防犯センサーが  
はたらいていません

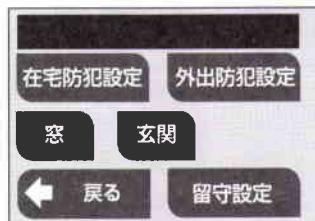
**■防犯設定画面を表示する**

在宅防犯・外出防犯・個別防犯などの各設定を行います。

- 1** メインメニュー画面で **防犯** にタッチします



- 2** 防犯設定画面が表示されます



- **在宅防犯設定**：在宅時の防犯を設定します。  
(37ページ)
- **外出防犯設定**：外出時の防犯を設定します。  
(39ページ)
- **窓**・**玄関**：個別に防犯を設定します。  
(38ページ)
- **留守設定**：留守にするときの防犯を設定します。(下記)

**■留守設定**

留守中の来客に対して、以下の機能がはたらきます。

- **自動録画**（留守中に来客があると自動で録画し、留守録画を新着情報としてお知らせします。→18ページ。また、エントランスカメラが設置されている場合は、自動で切り替えを行います。）
- **自動録音**（「行う」・「行わない」が選択できます。→50ページ）
- **メッセージ**（音声ガイド）(→48ページ)

**設定のしかた**

- 1** 防犯設定画面で **留守設定** (青) にタッチします



- 2** 留守設定されます

- 設定中は以下の表示にかわります。
  - ・「留守設定」(青) → 「留守設定解除」(緑)
  - ・留守アイコンの表示



「留守設定解除」(緑)

**解除のしかた**

- 1** 防犯設定画面で **留守設定解除** (緑) にタッチします

- 留守設定が解除されます。

**お知らせ**

- 防犯センサーを設置した窓・玄関（扉）が開いていると、窓（赤）・玄関（赤）の表示になります。
- 窓・玄関（扉）を確認して確実に閉め、施錠してください。
- 防犯センサー機器の特性により、窓・玄関（扉）が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。かならず窓・玄関（扉）を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。

**■在宅防犯設定**

就寝時など、在宅時に住宅情報盤（本機）で玄関や窓などの警戒設定をします。在宅防犯設定をすると、玄関や窓からの侵入を感じし、住宅情報盤で警報音が鳴ります。

**設定のしかた****1 玄関のドア、窓の施錠を確認します****2 防犯設定画面で「在宅防犯設定」（青）にタッチします****3 在宅防犯設定が設定され、防犯警戒状態になります**

- 「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと、以下の表示にかわります。
  - 「在宅防犯設定」（青）→「在宅防犯解除」（緑）
  - 「窓・玄関」（青）→「窓・玄関」（緑）
  - 防犯アイコンの表示

**お知らせ**

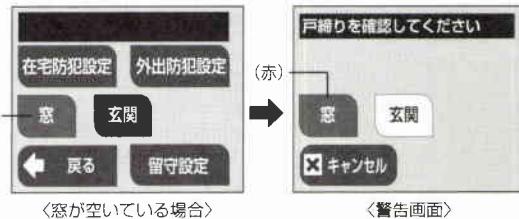
- 在宅防犯設定中に、「窓」（緑）・「玄関」（緑）のどちらかひとつにタッチすると、タッチした箇所の防犯設定が解除され、個別防犯設定（38ページ）になります。

**解除のしかた****1 防犯設定画面で「在宅防犯解除」（緑）にタッチします**

- 「警戒設定解除しました」と音声でお知らせしたあと、在宅防犯設定が解除されます。

**お知らせ**

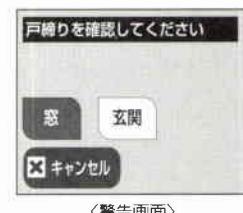
- 防犯センサーを設置した窓・玄関（扉）が開いていると、窓（赤）・玄関（赤）の表示になります。この状態で在宅防犯設定をすると「戸締りを確認してください」と音声でお知らせし、警告画面が表示されます。



- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。戸締まりの確認には使用しないでください。

- 警告画面で警告を解除する場合は、以下の操作を行ってください。

- ① **[X] キャンセル** にタッチします  
在宅防犯設定が解除されます。
- ② 窓・玄関（扉）を確認して確実に閉め、施錠してください。
- ③ 最初から在宅防犯設定をやり直してください。



- 防犯センサー機器の特性により、窓・玄関（扉）が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。かならず窓・玄関（扉）を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。

**■個別防犯設定**

窓や玄関など、個別に防犯設定ができます。

**設定のしかた**

「窓」を防犯設定する場合

**1 窓の施錠を確認します****2 防犯設定画面で 「窓」（青）にタッチします****3 窓が防犯設定され、防犯警戒状態になります**

- 「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと、以下の表示にかわります。
- ・「在宅防犯設定」（青）→「在宅防犯解除」（緑）
- ・「窓」（青）→「窓」（緑）
- ・防犯アイコンの表示

**お知らせ**

- ・個別防犯設定中（例えば「窓」を設定）に、残りの「玄関」を防犯設定をすると、在宅防犯設定（37ページ）になります。
- ・個別防犯設定を行っていない窓・玄関（扉）からの侵入の感知はできません。
- 「防犯アイコン」表示のみで個別防犯設定か窓・玄関（扉）の両方とも設定されているか判別はできません。このため本操作を行うときは、侵入者による犯罪が発生しないよう周囲の状況を十分注意してください。

**解除のしかた****1 防犯設定画面で 「窓」（緑）にタッチします**

- ・個別防犯設定が解除されます。

**お知らせ**

- ・防犯センサーを設置した窓・玄関（扉）が開いていると、窓（赤）・玄関（赤）の表示になります。
- ・窓・玄関（扉）を確認して確実に閉め、施錠してください。
- ・防犯センサー機器の特性により、窓・玄関（扉）が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。かならず窓・玄関（扉）を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。

## ■外出防犯設定

外出するときに、室内で外出防犯設定をします。外出防犯設定をすると、玄関や窓からの侵入を感じし、住宅情報盤で警報音が鳴ります。帰宅時に、暗証パターンによる解除操作が必要です。(41ページ)

### 設定のしかた

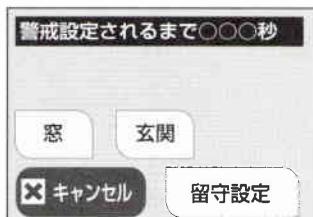
#### 1 玄関のドア、窓の施錠を確認します

#### 2 防犯設定画面で **外出防犯設定**（青）にタッチします



#### 3 設定された時間内※<sup>1</sup>に外出します

- 「警戒設定されます」と音声でお知らせしたあと、画面で表示された時間「〇〇〇秒後」に外出防犯が設定されます。「〇〇〇秒」以内に外出してください。
- 「〇〇〇秒」以内に外に出た場合、住戸玄関子機の【呼出】ボタンを1秒以上押すと、外出防犯設定が設定されます。

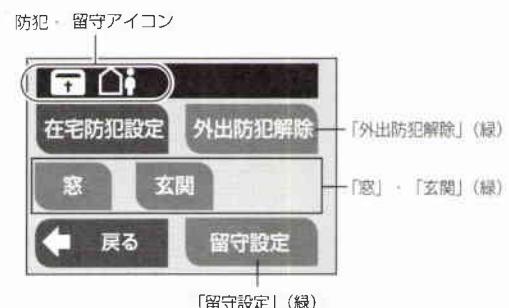


- 【X キャンセル】**：外出防犯設定を解除します。

4

設定された時間※<sup>1</sup>が経過するか、住戸玄関子機の【呼出】ボタンを1秒以上押しつづけると、外出防犯設定されます

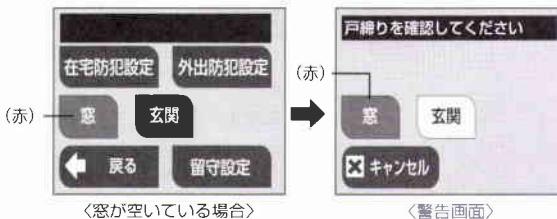
- 外出防犯が設定され警戒状態になると、住宅情報盤（本機）・住戸玄関子機から「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと※<sup>2</sup>、以下の表示にかわります。
  - 「外出防犯設定」（青）→「外出防犯解除」（緑）
  - 「窓・玄関」（青）→「窓・玄関」（緑）
  - 「留守設定」（青）→「留守設定」（緑）
  - 留守アイコンの表示



外出防犯設定と留守設定（36ページ）が連動（53ページ）している場合のみ

## お知らせ

- 外出時、玄関（扉）が防犯警戒状態になるまでの時間を設定することができます（『外出防犯時間・留守設定との連動設定』53ページ）。※1
- 防犯センサーを設置した窓・玄関（扉）が開いていると、「警戒設定しました」と音声でお知らせしない場合があります。※2
- 就寝時など、帰宅の遅いご家族がいる場合などのときは「外出防犯設定」をおすすめします。帰宅の際、暗証パターンによる解除ができます。
- 防犯センサーを設置した窓・玄関（扉）が開いていると、窓（赤）玄関（赤）の表示になります。この状態で在宅防犯設定をすると「戸締りを確認してください」と音声でお知らせし、警告画面が表示されます。外出設定はされません。
- 窓・玄関（扉）を確認して確実に閉め、施錠してください。
- 防犯センサー機器の特性により、窓・玄関（扉）が完全に閉じていなくても防犯設定ができる場合があります。かならず窓・玄関（扉）を正しく閉めて施錠を確認後、防犯設定を行ってください。
- 外出防犯設定時に留守設定を連動させることができます。（53ページ）



- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。戸締まりの確認には使用しないでください。
- 警告画面で警告を解除する場合は、以下の操作を行ってください。

- ① [キャンセル] にタッチします  
外出防犯設定が解除されます。



## 帰宅時の解除のしかた

## 1 玄関のドアを開けると、防犯画面が表示されます

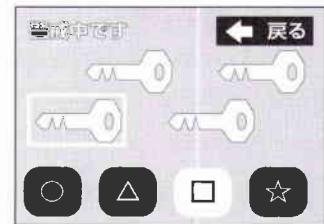
- 「警戒中です」と音声でお知らせします。
- 「〇〇秒以内」※に解除してください。

## 2 復旧にタッチします

- 「警戒中です」と音声でお知らせします。
- 「〇〇秒以内」※に解除してください。



- 暗証パターンが表示されます。



## 3 暗証パターンで、警戒警報を解除してください

- 暗証パターンの設定のしかたは「暗証パターンの設定」(51ページ)を、解除のしかたは「警戒警報の解除」(41ページ)をそれぞれ参照してください。

## お知らせ

- 帰宅時、玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間を設定することができます（「外出防犯時間・留守設定との連動設定」53ページ）。※

**■警戒警報の解除**

防犯警戒警報が作動している場合、以下の画面が表示されます。

警戒警報の解除方法は、暗証パターンで解除する方法と、「復旧」にタッチするだけで解除する「暗証パターンの復旧操作設定」(52ページ)方法があります。

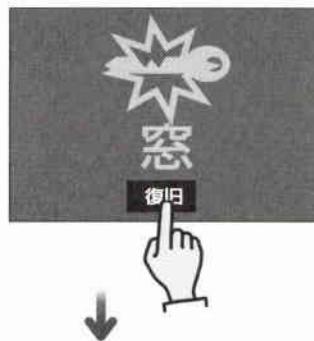


1つ目の防犯センサー  
(窓)の場合



2つ目の防犯センサー  
(玄関)の場合

### 1 警戒警報を解除するには「復旧」にタッチします



- 暗証パターンが表示されます。  
4つの鍵の色を選択して解除します。

**お知らせ**

- ・増設親機では解除できません。住宅情報盤（本機）で「復旧」にタッチして解除します。
- ・鍵の色はあらかじめ設定しておきます。(51ページ)

「青○」→「紫△」→「白□」→「黒☆」で暗証パターンを設定していた場合

### 2 1つ目のカギの色を選択します

- 「青○」にタッチします。



「青○」色を選択した場合

**お知らせ**

- ・色を選択するまで、鍵マークは点滅しています。

### 3 2つ目のカギの色を選択します

- 「紫△」にタッチします。



「紫△」色を選択した場合

### 4 3つ目のカギの色を選択します

- 「白□」にタッチします。



「白□」色を選択した場合

# 防犯を設定する

## 5 4つ目のカギの色を選択します

- 「黒☆」にタッチします。



## 6 ◎決定 にタッチします

- 警戒警報が解除されます。



- 防犯警戒警報が作動しているとき、[警報音停止]を押すと警報音が停止します。

### 鍵の照合が間違っていた場合

操作⑥で ◎決定 にタッチしたあと、「警戒中です 暗証パターンをお確かめのうえ再度操作してください」と表示されます。

## 1 ← 戻る にタッチします

- 暗証パターン（操作②）画面に戻ります。  
もう一度暗証パターンを選択してください。

### お知らせ

- 設定された時間内に解除しないと、住宅情報盤・住戸玄関子機・管理室親機に発報します。（「外出防犯時間・留守設定との連動設定」53ページ）

# 使いかた モニターする

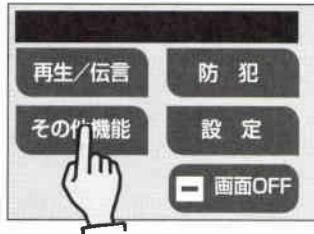
## ■インターфонでモニターする

以下の場所を呼び出し、各場所の様子をモニターできます。

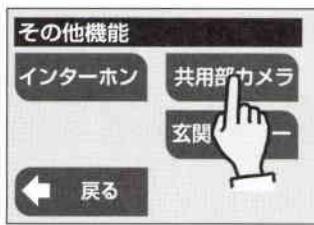
- ・**共用部カメラ**（共用部カメラが設置されている場合）
- ・**玄関モニター**（カメラ付玄関子機設置時）

## ■共用部カメラ

### 1 メインメニュー画面で **その他機能** にタッチします

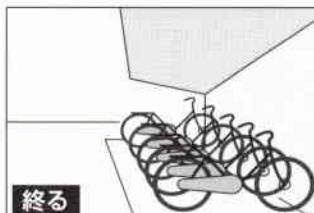


### 2 共用部カメラ にタッチします



### 3 共用部カメラの画像が表示されます

- ・共用部カメラが複数台設置されている場合は、自動で切り替わります。



- ・**終る**：その他機能（操作[2]）画面に戻ります。

#### お知らせ

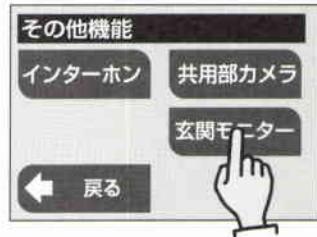
- ・共用部カメラは、一定時間経過すると、自動的に終了します。（設置設備により異なります。）
- ・共用部カメラの画像は録画できません。

## ■玄関モニター

### 1 メインメニュー画面で **その他機能** にタッチします



### 2 玄関モニター にタッチします



### 3 玄関の画像が表示されます



- ・**補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正。（13ページ）
- ・**終る**：その他機能（操作[2]）画面に戻ります。
- ・**録画**：手動録画できます。（15ページ）

#### お知らせ

- ・モニターは約1分経つと、自動的に終了します。

#### モニター中玄関に話しかけるには…

- [通話／終話] を1回押して、話しかけます

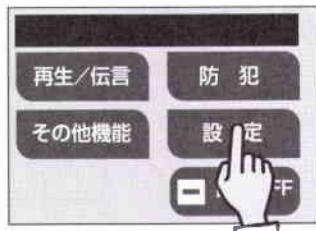
- [通話／終話] を再度押して、終了します

- ・延長（13ページ）することにより、最大約3分間の通話ができます。

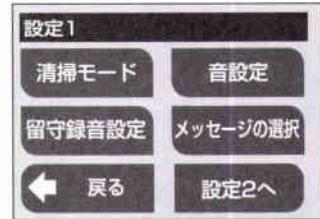
# 設定画面を表示する

1

メインメニュー画面で **設定** にタッチします

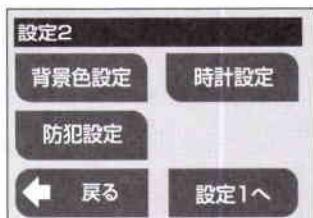


- 「設定1」画面が表示されます。



**設定2へ**に ↓ **設定1へ** ↑  
タッチする。 タッチする。

- 「設定2」画面が表示されます。



## 《各種設定機能一覧》

タッチスイッチ			機能説明
音設定	<b>タッチ音設定</b>		モニターをタッチしたときの音を鳴らすか鳴らさないかの設定。
	<b>呼出音量設定</b>		呼出音量の大きさの調節。
	<b>呼出音種設定</b>		呼び出される場所ごとに呼出音の種類と鳴動時間を設定。
	<b>帰宅音設定</b>		帰宅時の通知音・画面の表示をするかしないかを設定。
<b>メッセージの選択</b>			玄関子機・集合玄関機・管理室親機で流すメッセージの選択。
<b>背景色設定</b>			モニターの背景色の設定。
<b>清掃モード</b>			タッチ操作を無効にして、モニターの拭き掃除ができる。
<b>留守録音設定</b>			留守録設定時に録音をするかしないかを設定。
防犯設定	<b>暗証パターン</b>	<b>パターン変更</b>	暗証パターンの設定。
		<b>復旧操作設定</b>	防犯発報時の復旧操作を簡易にする。
	<b>外出防犯設定</b>		帰宅時に玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間と、外出時に玄関が防犯警戒状態になるまでの時間をそれぞれ設定する。 また、外出防犯設定時に、留守設定と連動させるかさせないかを設定する。
<b>時計設定</b>			録画・録音の際に表示される時刻の設定。(10ページ)

## ■タッチ音設定

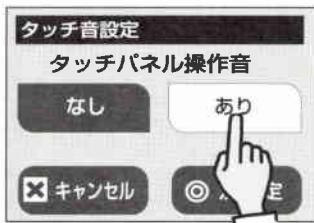
画面にタッチした時の確認音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。初期設定値は「あり」に設定されています。

- 1 設定1画面で→音設定  
→タッチ音設定の順にタッチします



- 2 「あり」または「なし」にタッチします

- 選択したスイッチが白色になります。



「あり」を選択した場合

- 「あり」：タッチ音を鳴らします。
- 「なし」：タッチ音を鳴らしません。
- キャンセル：設定を中止し、音設定（操作1）画面に戻ります。

- 3 ◎決定にタッチします

- 設定が完了します。



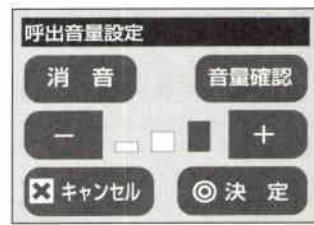
## ■呼出音量設定

呼出音量の大きさを、4段階（「大」・「中」・「小」・「消音」）で調節できます。初期設定値は「中」に設定されています。

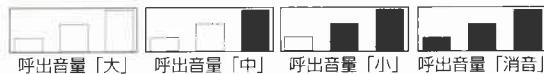
- 1 設定1画面で→音設定  
→呼出音量設定の順にタッチします



- 2 「-」・「+」・「消音」のいずれかにタッチし、調節します



呼出音量「中」の場合



- 「-」・「+」にタッチするごとに、1段階ずつ増減します。
- 「消音」：消音になります。
- 「音量確認」：設定した音量で鳴り、大きさが確認できます。
- キャンセル：設定を中止し、音設定（操作1）画面に戻ります。

- 3 ◎決定にタッチします

- 設定が完了します。

## ■呼出音種設定

## ■呼出音の種類を変更する

呼出音の種類を、呼び出される場所ごとに、8種類の中から選択できます。

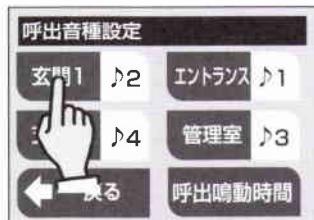
カメラ付玄関子機1の呼出音を変更する場合

- 1** 設定1画面で → 音設定 → 呼出音種設定の順にタッチします



- 2** 呼出音を変更したい場所を選びます

- 玄関1にタッチします。タッチスイッチの右側に現在の設定が表示されます。（「玄関1」は♪2）



- 呼出鳴動時間：呼出音の鳴動時間を設定します。（右記）

- 3** 好みの番号を選んで ◎決定にタッチします

- 選択したスイッチが白色になり、呼出音が鳴ります。



## ■呼出音の時間を変更する

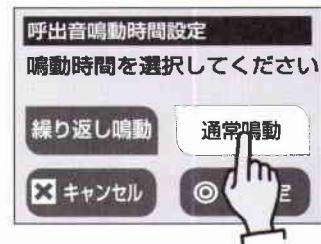
すべての呼出音の鳴動時間を設定します。「通常鳴動（呼出音1回の鳴動）」と「繰り返し鳴動（呼出音が約5秒おきに繰り返し鳴動）」のどちらかを選択します。

- 1** 呼出音種設定画面で 呼出鳴動時間にタッチします



- 2** 繰り返し鳴動 または 通常鳴動にタッチします

- 選択したスイッチが白色になります。

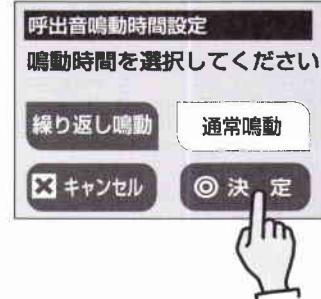


「通常鳴動」を選択した場合

- 繰り返し鳴動：呼出音が約5秒おきに繰り返し鳴動します。（無音5秒間）
- 通常鳴動：呼出音が1回鳴動します。
- キャンセル：設定を中止し、呼出音種設定（操作**1**）画面に戻ります。

- 3** ◎決定にタッチします

- 設定が完了します。

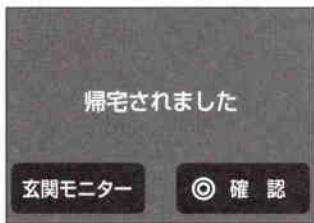


## 音を設定する

## ■帰宅音設定

非接触キーを使用し、ご家族が帰宅したときに、「ピローン 帰宅されました」と音声と画像でお知らせするかしないかを設定できます。

初期設定値は「あり」に設定されています。



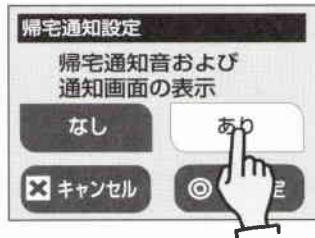
&lt;帰宅通知画面&gt;

- 1 設定1画面で → 音設定  
→ 帰宅音設定 の順にタッチします**



- 2 あり または なし にタッチします**

- 選択したスイッチが白色になります。



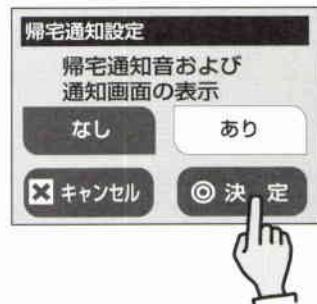
「あり」を選択した場合

- あり**：帰宅通知音と画像表示をし、「ピローン 帰宅されました」と音声が鳴ります。
- なし**：帰宅通知音と画像表示をしません。
- ☒キャンセル**：設定を中止し、音設定（操作1）画面に戻ります。

**3**

◎決定 にタッチします

- 設定が完了します。



## お知らせ

- 「呼出音量設定」(45ページ)で消音に設定されていると、帰宅音設定を「あり」に設定しても帰宅通知音は鳴りません。

**■音声ガイド設定（メッセージの選択）**

集合玄関機・玄関子機・管理室親機で【呼出】ボタンが押されると、留守設定時（36ページ）のみ自動的にメッセージ（音声ガイド）が流れたあと、録音を行います。

状況に合ったメッセージ（音声ガイド）を以下の3種類の中から選択できます。

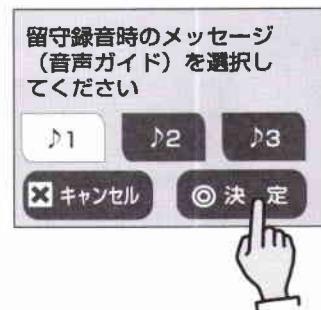
初期設定値は「♪1」に設定されています。

- ♪1：『ただいま出ることができません。お名前とご用件をお話ください。』+『ピー』
- ♪2：『ただいま手が離せません。お名前とご用件をお話ください。』+『ピー』
- ♪3：『ご用の方は発信音の後にお名前とご用件をお話ください。』+『ピー』

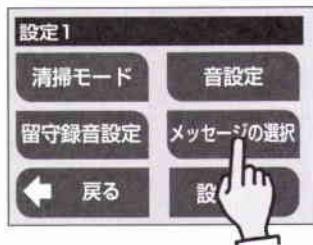
**3**

◎決定にタッチします

- 設定が完了します。

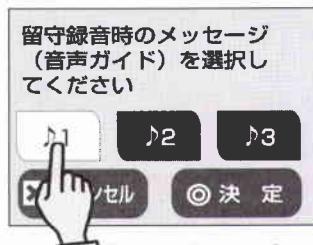


**1** 設定1画面でメッセージの選択にタッチします



**2** 音声ガイドを選択します

- 選択したスイッチが白色になります。
- 選択したメッセージ（音声ガイド）が鳴ります。



- キャンセル：設定を中止し、設定1（操作**1**）画面に戻ります。

## ■背景色設定

画面の背景色が変更できます。

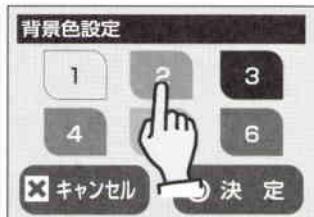
背景パターン番号	背景色
1	灰色：初期設定値
2	青紫色
3	黒色
4	緑色
5	黄色
6	紫色

## 1 設定2画面で「背景色設定」にタッチします



## 2 お好みの背景色を選びます

- 2にタッチします。
- 画面背景色が選択したスイッチと同色（青紫色）になります。



- 【キャンセル】：設定を中止し、設定2（操作①）画面に戻ります。

## 3 ◎決定にタッチします

- 設定が完了します。



## ■お手入れ（清掃モード）

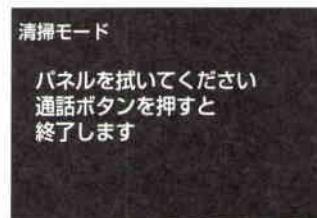
タッチ操作を無効にし、タッチパネルモニターの清掃ができます。

## 1 設定1画面で「清掃モード」にタッチします。



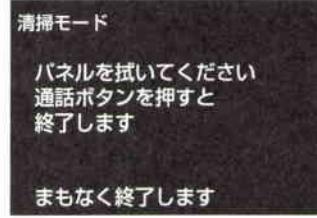
## 2 タッチパネルモニターの拭き掃除ができます

- 約3分間タッチ操作を無効にします。



↓ 約2分55秒経過すると…

- 「まもなく終了します」と点滅表示されます。



まもなく終了します

## ! 注意

- モニターの拭き掃除をするときは眼鏡拭きなどの乾いたやわらかい布を使ってください。
- 「お手入れするには」（73ページ）を参照してください。

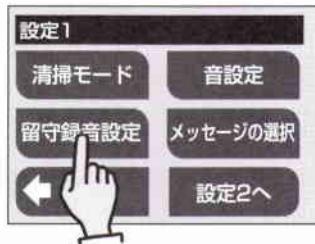
## お知らせ

- 【通話／終話】を押すと、お手入れをキャンセルできます。

**■留守録音設定**

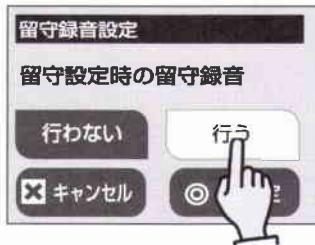
留守設定（36ページ）時に、メッセージを送出し、来訪者の声を録音するかしないかを設定します。初期設定値は「行う」に設定されています。

- 1** 設定1画面で**留守録音設定**にタッチします



- 2** **行わない** または **行う** にタッチします

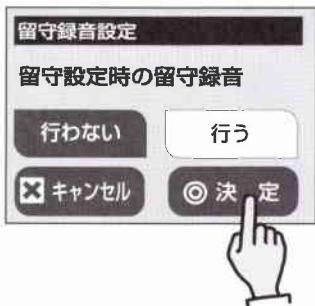
- 録音するしないを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。



- **行わない** : 留守設定中、録音しません。
- **行う** : 留守設定中、メッセージ（音声ガイド）（48ページ）が流れたらあと、録音します。
- **✖ キャンセル** : 設定を中止し、設定1（操作**1**）画面に戻ります。

- 3** **◎決定** にタッチします

- 設定が完了します。

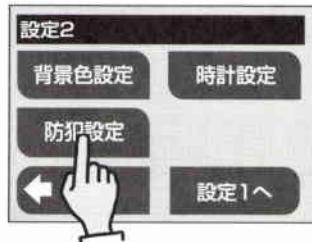


## ■暗証パターンの設定

4つの鍵の色を選択して暗証パターンを設定します。暗証パターンは、防犯警戒警報の発報時、発報解除のときに使用します。

## ▲注意

- 暗証パターン（4つの鍵の色）を忘れると、防犯警戒警報が解除できなくなります。  
何色に設定したか控えをとっておくことをお勧めします。（55ページ）

1 設定2画面で **防犯設定** にタッチします

## ※お知らせ

- ・防犯警戒警報の発報中は、暗証パターンの変更はできません。

## 2 暗証パターンにタッチします



## 3 パターン変更にタッチします



- 復旧操作設定：防犯警戒警報の発報の解除を、暗証パターンを使って解除するか、使わずに解除するかを設定します。（52ページ）

## 4 変更するにタッチします

- 現在の暗証パターンが表示されます。
- 暗証パターンが変更できます。



## 5 1つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



「青○」色を選択した場合

## 6 2つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



## 7 3つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



## 8 4つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



## 9 ◎決定にタッチします

- 設定が完了します。

## ■暗証パターンの復旧操作設定

防犯警戒警報の発報時、発報解除のときに暗証パターン（4つの鍵の色）で解除するか、暗証パターン（4つの鍵の色）を使わずに解除するかを設定します。

初期設定値は、「使用する」に設定されています。

## 1 設定2画面で 防犯設定 にタッチします



## 2 暗証パターンにタッチします



## 3 復旧操作設定にタッチします



- **パターン変更**：暗証パターンを変更します。  
(51ページ)

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

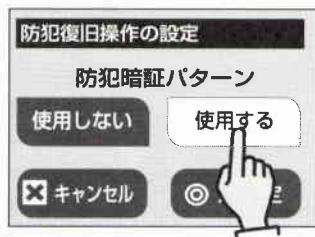
警報の種類と対処

その他

**4**

**使用しない** または **使用する** にタッチします

- 使用するしないを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。

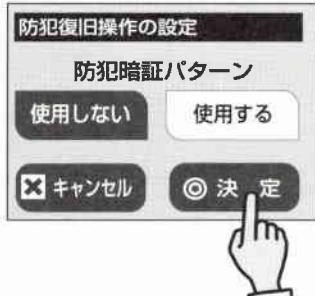


- **使用しない** : 暗証パターンで解除しません。**復旧** にタッチして解除します。
- **使用する** : 暗証パターンで解除します。
- **X キャンセル** : 設定を中止し、暗証パターン設定(52ページ操作**3**)画面に戻ります。

**5**

**◎決定** にタッチします

- 設定が完了します。



**■外出防犯時間・留守設定との連動設定**

帰宅時に玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間と、外出時に玄関が防犯警戒状態になるまでの時間が設定できます。

初期設定値は、帰宅時の防犯警戒警報は「120秒」、外出時の防犯警戒状態は「60秒」に設定されています。

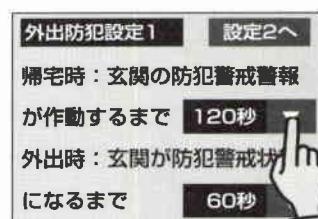
**1** 設定2画面で **防犯設定** にタッチします



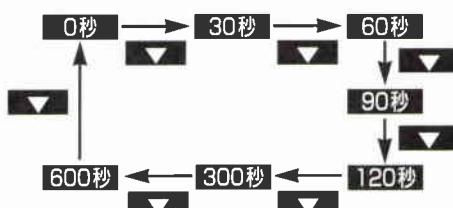
**2** 外出防犯設定 にタッチします



**3** 帰宅時の時間を設定します



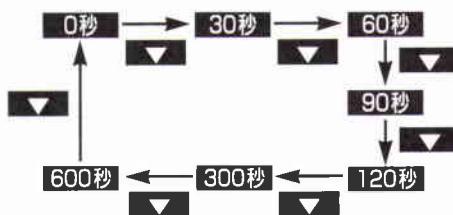
- ▲▼にタッチするごとに、以下の順で切り替わります。



## 4 外出時の時間を設定します



- ▼にタッチすることごとに、以下の順で切り替わります。



## ! 注意

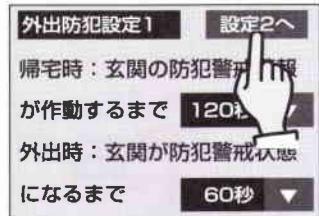
- 帰宅時の時間を「0秒」に設定すると、帰宅時に即時発報します。
- 外出時の時間を「0秒」に設定すると、外出防犯設定時に即時警戒状態となります。

## 外出防犯設定と留守設定を連動する場合

外出防犯設定時に、留守設定（36ページ）と連動させるかさせないかが設定できます。

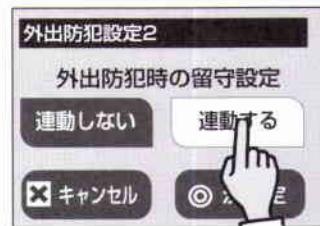
初期設定値は、「連動する」に設定されています。

## 5 設定2へにタッチします



## 6 連動しない または 連動する にタッチします

- 連動させるかさせないかを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。



- 連動する**：外出防犯設定を行うと同時に留守設定も設定されます。
- 連動しない**：外出防犯設定を行っても留守設定は設定されません。
- ☒ キャンセル**：設定を中止し、防犯設定（53ページ操作②）画面に戻ります。帰宅時と外出時の時間設定も中止されます。

## 7 ◎決定 にタッチします

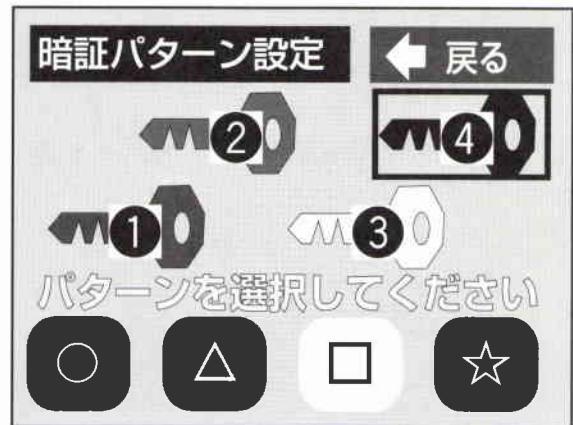
- 設定が完了します。



## ■暗証パターンの鍵の色を控えておきましょう

## ① 注意

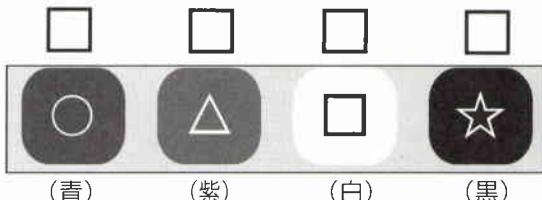
- 暗証パターンは外出防犯設定の帰宅時の復旧などに使用します。登録したら忘れないようにご注意ください。



1 1つ目のカギの色は何色に設定しましたか？

でチェックしてください。

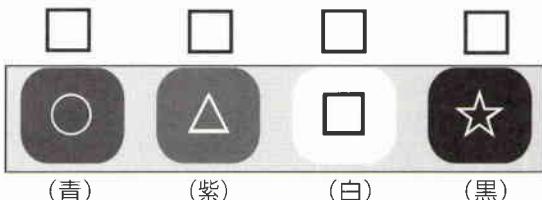
初期設定値は「○青」です。



2 2つ目のカギの色は何色に設定しましたか？

でチェックしてください。

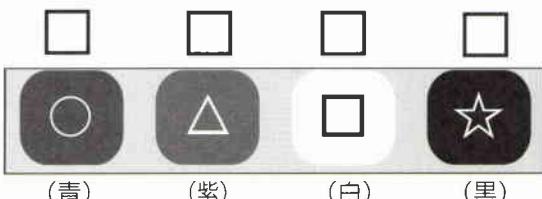
初期設定値は「○青」です。



3 3つ目のカギの色は何色に設定しましたか？

でチェックしてください。

初期設定値は「○青」です。



4 4つ目のカギの色は何色に設定しましたか？

でチェックしてください。

初期設定値は「○青」です。



### ■住宅情報盤（本機）で使えるminiSDカードの種類について

#### ！注意

- 付属のminiSDカードは64MBです。ただし、メモリー容量は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 64M Byte未満、1GBを超えるminiSDカードは使用できません。
- カードによっては、使用できない場合があります。
- miniSDカードには録画画像データのみ記録されます。録音データは記録されません。
- 録音データは住宅情報盤（本機）に記録されるため、miniSDカードの容量に関わらず18件（来客14件、お知らせ2件、伝言メモ2件）です。

住宅情報盤（本機）で使えるminiSDカードの種類と録画枚数の目安は以下のとおりです。録画する画像により、録画件数は増減します。

miniSDカードは下記を推奨します。

miniSDカード容量	来客録画件数	来客録音件数
64M Byte	約50件	14件
128M Byte	約100件	14件
256M Byte	約200件	14件
512M Byte	約400件	14件
1G Byte	500件	14件

メーカー	miniSDカード容量	品番
サンディスク(株) 推奨	64M Byte	SDSDM-64
	128M Byte	SDSDM-128
	256M Byte	SDSDM-256
	512M Byte	SDSDM-512
	1G Byte	SDSDM-1024
(株)ハギワラシコム	64M Byte	HNT-MN64T
	128M Byte	HNT-MN128T
	256M Byte	HNT-MN256T
	512M Byte	HNT-MN512T
	1G Byte	HNT-MN1GT

※上記以外にも使えるminiSDカードがあります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

※住宅情報盤（本機）に付属のminiSDカードは上記の表の「SDSDM-64」です。

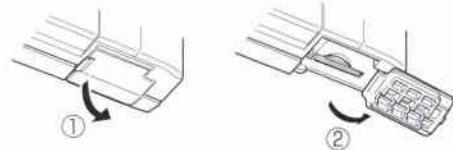
### ■miniSDカードを入れる・取り出す

#### ■miniSDカードを入れる

- メインメニュー画面に（miniSDカード未挿入アイコン）が表示されていることを確認します

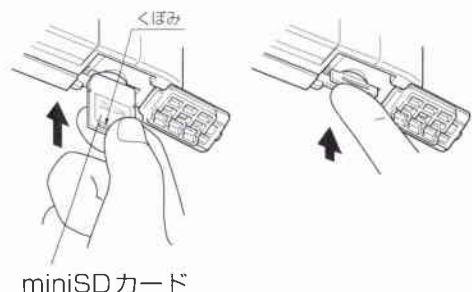
- （）はminiSDカードが未挿入時に表示されます。

- miniSDカードスロットカバーを開けます

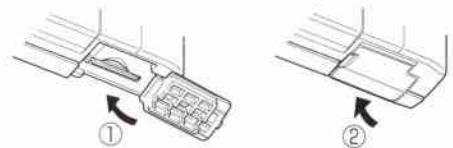


- miniSDカードを入れます

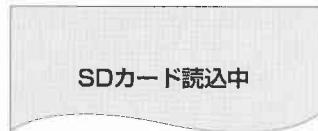
- 図のように正しい向きで差し込みます。しっかりと奥まで差し込んでください。



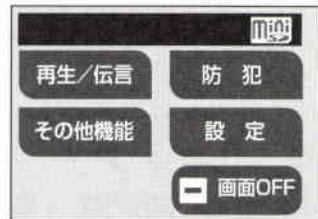
- miniSDカードスロットカバーを閉めます



**5** miniSDカードが差し込まれると、「SDカード読込中」画面が表示されます

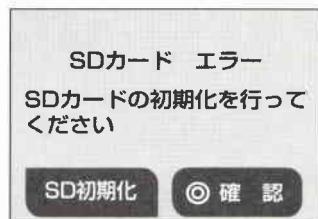


- 読み込みが完了すると、メインメニュー画面にSDカードアイコンが表示されます。

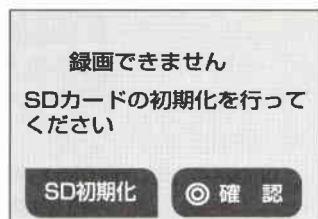


**お知らせ**

- ・miniSDカード挿入時に以下の画面が表示された場合、またはminiSDカード挿入後にSDカード未挿入アイコンが表示された場合は、画面の案内にしたがって初期化を行ってください。



〈読み込みエラー画面〉



〈miniSDカード容量不足画面〉

**■miniSDカードを取り出す**

- 1** メインメニュー画面にSDカード挿入アイコンが表示されていることを確認します

- SDカード挿入アイコンはminiSDカードが挿入時に表示されます。

- 2** メインメニュー画面で→再生／伝言→SDカードの順にタッチします

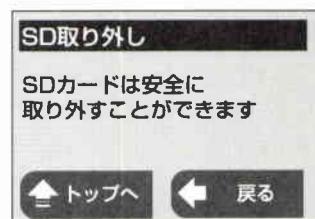


- 3** SD取り外しにタッチします



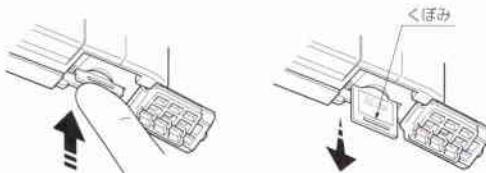
- SD初期化：miniSDカードを初期化します。（58ページ）
- 戻る：設定を中止し、再生／伝言（操作2）画面に戻ります。
- トップへ：メインメニュー画面に戻ります。

- 4** miniSDカードの取り外しができます



## 5 miniSDカードスロットカバーを開け、miniSDカードを取り出します

- miniSDカードをいったん奥に押し込むと、miniSDカードが機器から少し出でてきます。



- miniSDカードが取り出しにくいときは、くぼみにつめをひっかけて取り出してください。

### 注意

- 操作[1]～[3]の画面操作を行わずに、miniSDカードを取り出すと、故障や大切なデータが壊れる原因となります。

### お知らせ

- 録画画像再生時に青い画面が再生された場合は、miniSDカードの初期化（右記）を行ってください。miniSDカードの初期化を行うと保存されているすべての画像が消去されます。miniSDカードを初期化する前に、miniSDカードに保存されている画像を取り出したい場合は、パソコンに取り込み画像を保存したあと、初期化したminiSDカードにコピーし、戻してください。

## miniSDカードの初期化

住宅情報盤（本機）で初期化（フォーマット）されていないminiSDカードを差し込んだときなどに、miniSDカードの初期化（フォーマット）を行います。

### 注意

- miniSDカードを初期化すると保存されている画像（24ページ）も消去されます。ご注意ください。
- パソコンで初期化されたminiSDカードは使用できません。必ず住宅情報盤（本機）でminiSDカードの初期化を行ってください。
- 住宅情報盤（本機）以外で記録した内容を、住宅情報盤（本機）で再生することはできません。

## 1 メインメニュー画面で→ 再生／伝言→SDカードの順 にタッチします



## 2 SD初期化にタッチします



- SD取り外し**：miniSDカードを取り出します。（57ページ）
- 戻る**：設定を中止し、再生／伝言（操作[1]）画面に戻ります。
- トップへ**：メインメニュー画面に戻ります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

### 3 ◎はいにタッチします

- miniSDカードを初期化します。



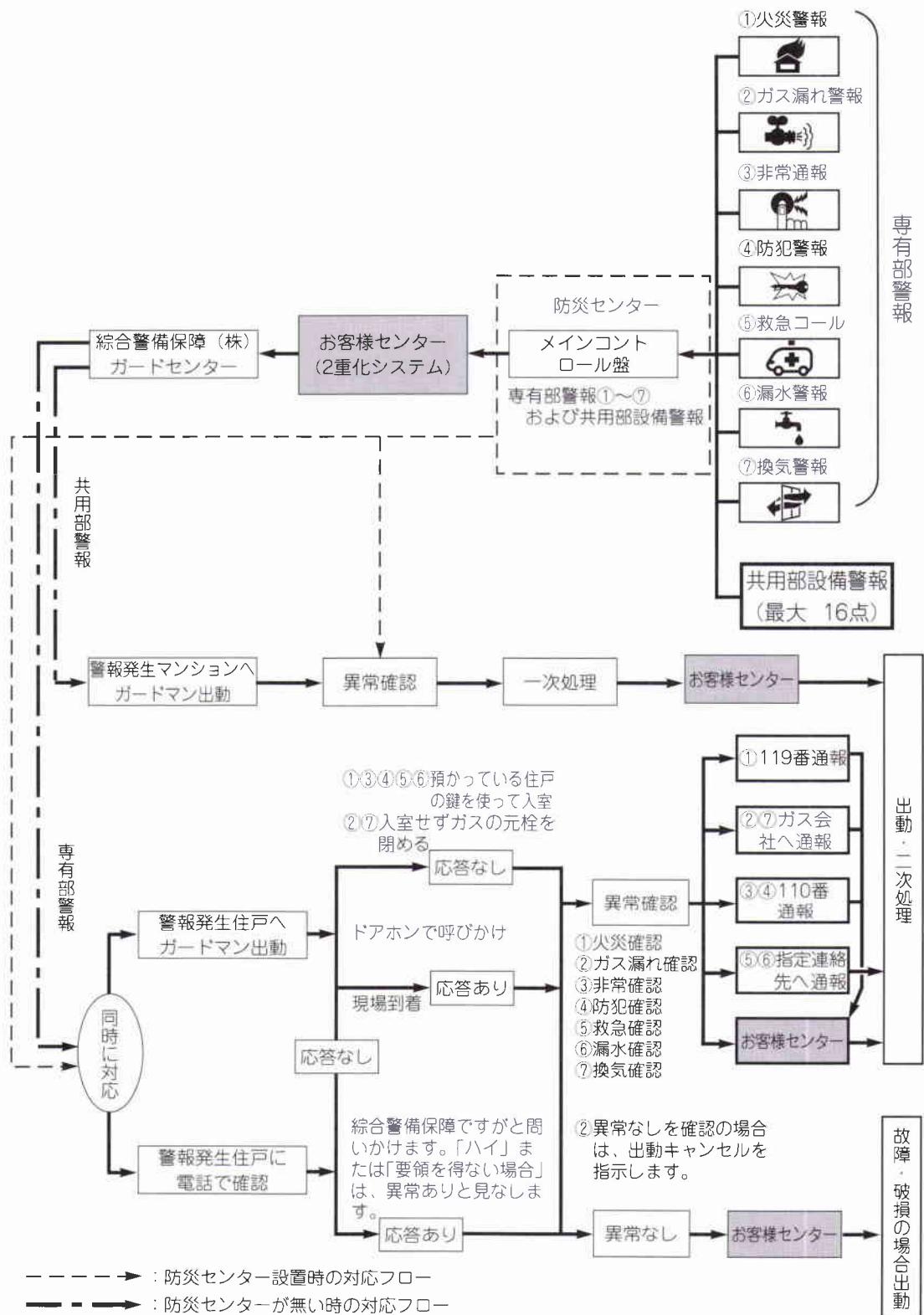
- いいえ**：設定を中止し、SDカード（58ページ操作<sup>2</sup>）画面に戻ります。

### 4 初期化が完了します

#### お知らせ

- miniSDカードが故障すると、画像再生などが正常にできません。住宅情報盤（本機）で初期化を行ってください。それでもminiSDカードに不具合がある場合は、パソコンでFAT16形式で初期化（FAT32形式で初期化すると、使用できません。）したあと、住宅情報盤（本機）で初期化を行ってください。

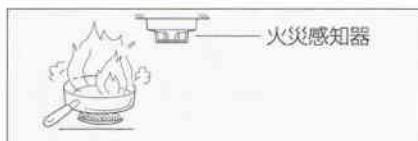
# 警報の種類と対処 ドアホン/セキュリティシステムのつながり



# 警報の種類と対処 火災が発生したら（火災警報）

## ■火災が発生したら（火災警報）

### 1 火災感知器が火災を感知すると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点滅し、火災警報画面が表示されます。

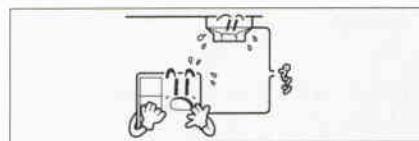


#### お知らせ

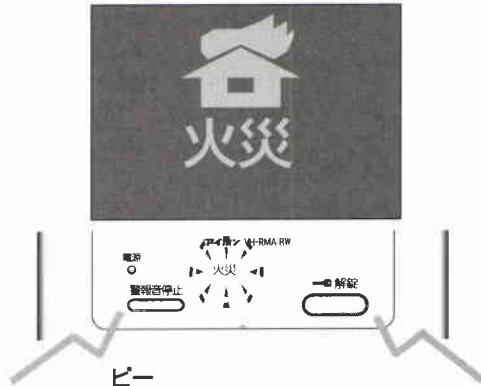
- 住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

## ■感知器の配線が断線したら（火災障害警報）

### 1 感知器の配線が断線したりすると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点灯し、火災感知器作動画面が表示されます。

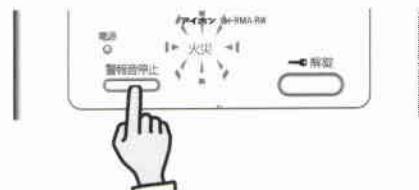


#### お知らせ

- 住戸玄関子機でも約30秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します

- 音声警報音が停止します。火災／障害表示灯は原因が除去されるまで点灯します。



#### お知らせ

- 住戸玄関子機では、原因が除去されるまで点滅します。

#### 対処

- 原因が除去され正常な状態になると、音声警報音は自動的に停止し、火災／障害表示灯は消灯します。
- 原因を調べ、すみやかに対処してください。原因がわからないときは管理室・管理会社へ連絡してください。

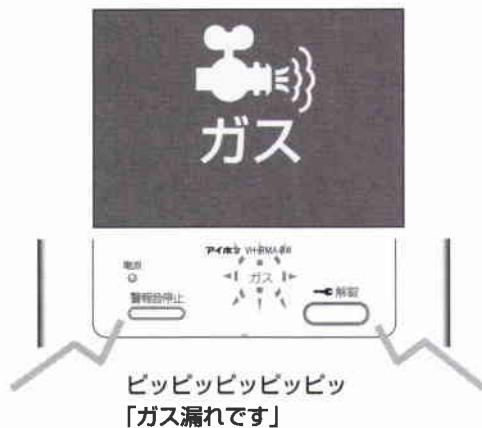
# 警報の種類と対処 ガス漏れ警報

ガス漏れ検知器が接続されている場合

## ■ガス漏れ警報

## 1 ガス漏れ検知器がガス漏れを検知する と

- 約45秒後に音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯（黄）が点滅し、ガス警報画面が表示されます。



**2** 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します



注意

- ガス漏れ警報画面が表示している間は、換気扇、蛍光灯など電気器具類のスイッチに手を触れたり、火などは絶対に使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

お知らせ

- ・ガスがなくなると、ガス漏れ／障害表示灯は消灯し自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
  - ・住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

一酸化炭素も検知するガス漏れ検知器が接続されている場合

## ■換氣警報

**1 ガス漏れ検知器が一酸化炭素を検知すると**

- 音声警報音が鳴り、換気警報画面が表示されます。



**2** 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します



お知らせ

- ・一酸化炭素がなくなると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
  - ・住戸玄関子機でも約30秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

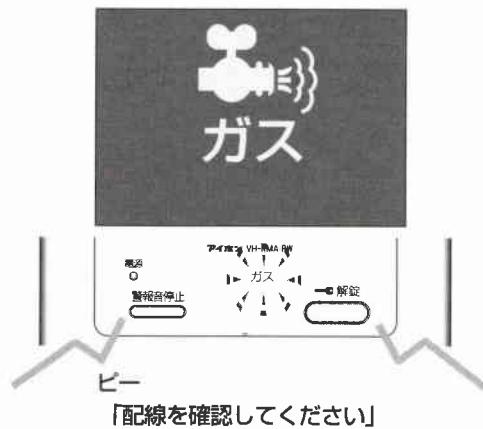
ガス漏れ検知器が接続されている場合

**■ガス漏れ検知器の障害警報**

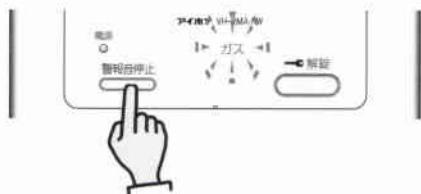
- 1** 断線、検知器の取りはずしなどにより  
障害が発生すると



- 音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯（黄）  
が点灯し警報画面が表示されます。



- 2** 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します

**お知らせ**

- 原因が除去され正常な状態になると、自動的に音声警報音は止まり、ガス漏れ／障害表示灯は消灯し警報画面が消えます。
- 住戸玄関子機でも約30秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

**対処**

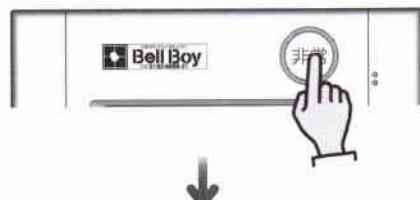
- ガス漏れ検知器を調べてください。わからないときは管理室、管理会社へ連絡してください。

# 警報の種類と対処 非常警報／漏水検知

漏水検知器が接続されている場合

## ■非常警報

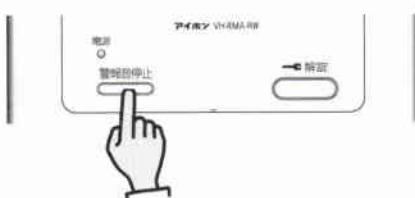
### 1 [非常] ボタンを押すと



- 音声警報音が鳴り、非常警報画面が表示されます。

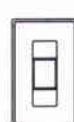


### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します



#### お知らせ

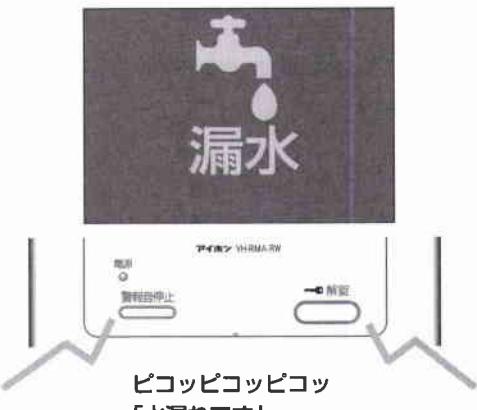
- 「復旧」にタッチすると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- 住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。
- 外設非常ボタン（オプション）の [非常] ボタンを押し込むと、
  - 警報音が鳴り、非常警報画面が表示される（「復旧」は非表示）。
  - 警報音を止めるには、[警報音停止／復旧] を押す。
  - 復旧するには、外設非常ボタンを押（外設非常ボタン）し戻す。



## ■漏水検知

### 1 漏水センサーが漏水を検知すると

↓  
• 音声警報音が鳴り、漏水画面が表示されます。



### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します



#### お知らせ

- 原因が除去され正常な状態になると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- 住戸玄関子機でも、音声警報音が鳴ります。
- 漏水検知器の警報音は鳴りつけます。警報音停止ボタンを押して警報音を止めてください。（漏水検知器の種類により異なります）



#### 対処

- 原因を調べてすみやかに対応してください。漏水センサーの設置場所がわからないときは管理室、管理会社へ連絡してください。

# 警報の種類と対処 コール

## ■救急コール警報

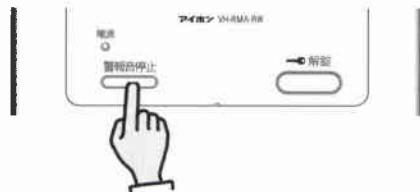
### 1 救急コールボタンを押すと



- 音声警報音が鳴り、救急画面が表示されます。

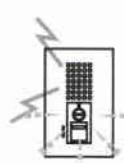


### 2 音声通報音を止めるには、[警報音停止] を押します



#### お知らせ

- ・ 救急コールボタンを正常な状態にすると、自動的に音声警報音は止まり、救急画面が消えます。
- ・ 住戸玄関子機でも、音声警報音が鳴ります。



## バス・トイレコールボタンが設置されている場合

## ■バス・トイレコール

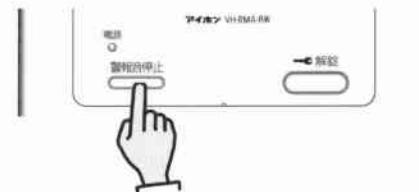
### 1 バス・トイレコールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、コール画面が表示されます。



### 2 音声通報音を止めるには、[警報音停止] を押します



#### お知らせ

- ・ [復旧] を押すと、正常な状態になります。
- ・ 通報音は本機のみで鳴りますが、システムによっては住戸玄関子機でも通報音を鳴らすことができます。
- ・ システムによっては、原因を除去すると、正常な状態になります。

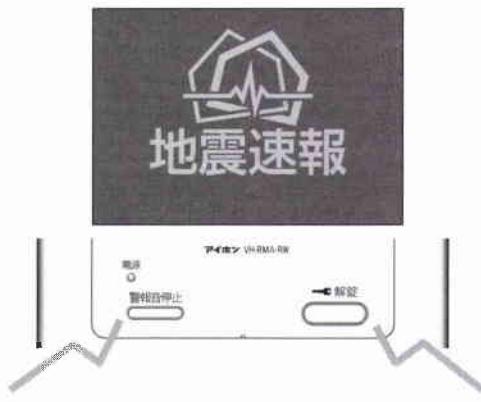
# 警報の種類と対処 その他

## ■地震が発生したら（緊急地震速報）

### 1 緊急地震速報を受信すると



- 通報音が鳴ります。



「震度○！ ○○秒後」\*

\* システムにより、通報音は異なります。

### 2 すみやかに安全を確保してください

#### お知らせ

- システムにより、通報される条件は異なります。

# 警報の種類と対処 防犯警戒警報

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

## ■防犯警戒警報

### 1 センサーが異常を感知すると



- 音声警報音が鳴り、防犯警報画面が表示されます。



ピーボーピーボーピーボー  
「防犯異常発生」

### 2 音声警報音を止めるには、[警報音停止] を押します



1つの防犯センサー  
(窓)の場合



2つの防犯センサー  
(玄関1)の場合

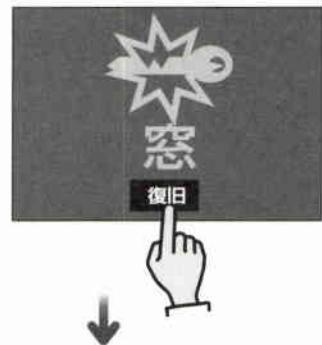


3つの防犯センサー  
(玄関2)の場合

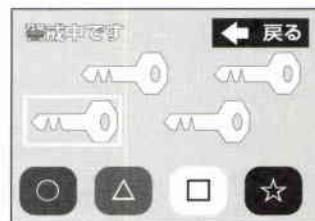
#### お知らせ

- 住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

### 3 警戒警報を解除するには、[復旧] にタッチします



- 暗証パターンが表示されます。  
4つの鍵の色を選択して解除します。



#### お知らせ

- 増設親機では解除できません。住宅情報盤（本機）で [復旧] にタッチして解除します。
- 鍵の色はあらかじめ設定しておきます。（51ページ）

「青○」→「紫△」→「白□」→「黒☆」で暗証パターンを設定していた場合

### 4 1つ目のカギの色を選択します

- 「青○」にタッチします。



「青○」色を選択した場合

#### お知らせ

- 色を選択するまで、鍵マークは点滅しています。

## 5 2つ目のカギの色を選択します

- 「紫△」にタッチします。



## 6 3つ目のカギの色を選択します

- 「白□」にタッチします。



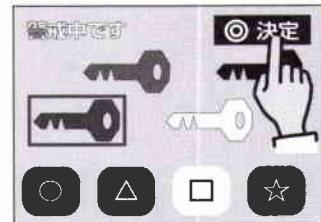
## 7 4つ目のカギの色を選択します

- 「黒☆」にタッチします。



## 8 ◎決定にタッチします

- 警戒警報が解除されます。



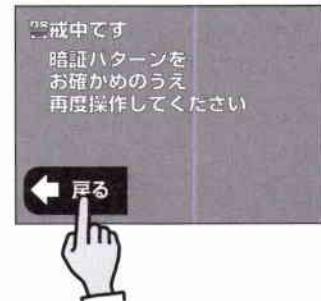
- 防犯警戒警報が作動しているとき、[警報音停止]を押すと警報音が停止します。

## 鍵の照合が間違っていた場合

操作[8]で ◎決定 にタッチしたあと、以下の画面が表示されます。

## i ◀ 戻る にタッチします

- 暗証パターン（操作[4]）画面に戻ります。もう一度暗証パターンを選択してください。



# 警報の種類と対処 発報状態を確認する

原因を除去できていない発報状態を確認します。

## 1 発報状態にタッチします

- 異常箇所が残っている場合にタッチすることができます。



## 対処

- 操作[2]の画面が表示された場合は、感知器、コールボタン、センサーなどをご確認の上、復旧してください。その後も画面が消えないときは、管理室、管理会社へ連絡してください。
- 警報が複数ある場合、▼次警報が表示されます。

## 2 警戒発報画面が表示されます

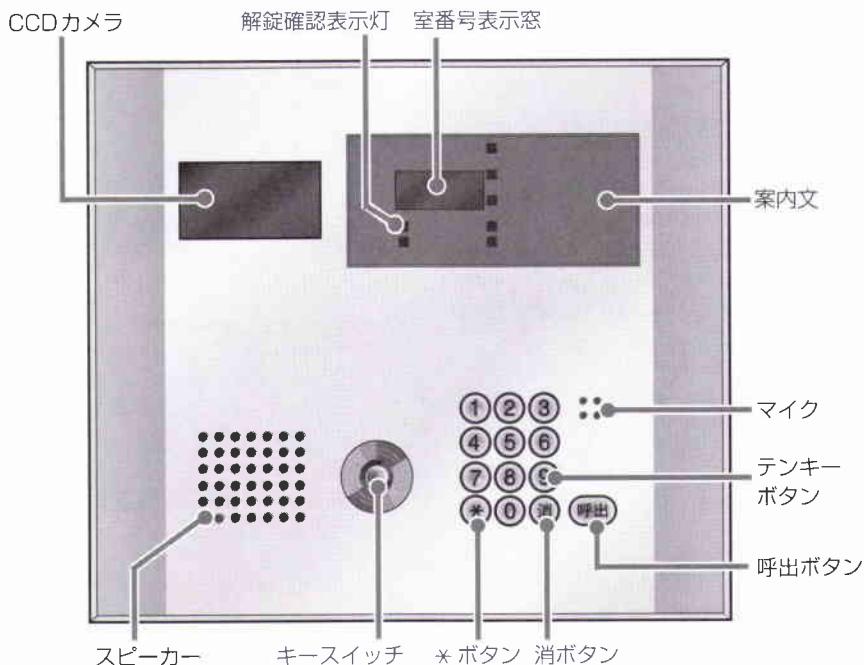
- 防犯の表示は異なる場合があります。(窓・玄関など)



# 集合玄関機の操作

## ■集合玄関機の使いかた

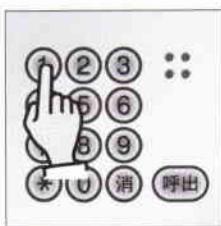
### ■集合玄関機（各部の名称）



### ■訪問先を呼び出す

訪問先の室番号を押してください。  
各住戸、管理室を呼出すことができます。

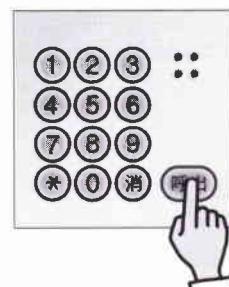
- 1** 訪問先（室番号）をテンキーで押します



お知らせ

- 間違えて押したときは、を押してください。  
入力した数字が消去されます。
- ボタンを管理室に登録してある場合は、を押すと管理室を呼出すことができます。

- 2** 表示を確認して、を押します



お知らせ

- 室番号表示窓に「E1」、「E2」が表示されたときは、を押して、はじめからやり直してください。

- 3** 訪問先の方が出たら、お話しします

ご使用の前に

使いかた

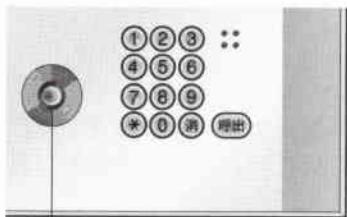
設定と調整

警報の種類と対処

その他

**■キースイッチで解錠する**

- 1** 住戸の鍵をキースイッチにさし込み、  
解錠します



キースイッチ

**お知らせ**

- ・解錠確認表示灯は点灯しません。

- 2** オートドアなどが開きます

**火災警報機能の点検について**

- この製品が住戸用自動火災報知設備として設置されている場合、火災警報機能については法律で定める6ヶ月に1回の定期点検が必要です。点検は専門の消防設備士の資格を有する人が行いますのでご承知おきください。

**ガス漏れ検知器について**

**■入居時にガス漏れ検知器が設置されていない場合があります。その場合には、地域のガス供給会社にご相談のうえ、ガス漏れ検知器を設置してください。また、設置後、ガスセット設定を必ず「設置」に設定する必要があります。**

- ガス漏れ検知器は、その機能を維持する期間（有効期限）が定められています。期限を過ぎますと正常に動作しないおそれがありますので、検知器の説明書・保証書の記載事項をご確認のうえ、期限が来る前に必ず交換してください。
- ガス漏れ検知器の保証書に記載の保証規定・期限が適用されます。保証書は記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 適合ガス漏れ検知器は、有電圧3段階出力付（平常時DC6V、ガス漏れ検知時DC12V、不完全燃焼検知時DC18V、線路故障時0V）のものに限ります。
- ガス漏れ検知器を新規に取り付ける、または取りはずす場合は、システム管理側の設定を変更する必要があるので必ず管理室へ連絡してください。

**ガス漏れ検知器の交換のしかた**

**取り付けられた業者の方またはガス供給会社に依頼して行ってください。**

**お知らせ**

- ガス漏れ検知器交換時、ガス漏れ検知器の障害警報が鳴りますが、交換が終れば鳴り止みます。

## ■お手入れするには

- ・外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
- ・モニターの拭き掃除をするときは眼鏡拭きなどの乾いたやわらかい布を使ってください。
- ・モニターの拭き掃除をするときは、「お手入れ（清掃モード）」（49ページ）を設定すると便利です。

## ! 注意

- ・ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。
- ・住宅情報盤（本機）の拭き掃除をするときなど、不用意に【解錠】ボタンに触れないよう注意してください。
- 解錠ボタン（黄）の点滅設定（14ページ・お知らせ）が変わった原因になります。

## ■引越しなどで、録画や録音データを消したいときは

録画・録音データを一括で消去したいときは、「録画・録音データを一括で消去する」（34ページ）を参照してください。

## ■故障かな？と思ったら

- ・正常な呼出・通話ができないときは、管理室・管理会社へご連絡ください。

故障かな？	なぜ？	どうしたらいいの？
・再生画像が再生できなかったり、画像が乱れる。	miniSDカードは差し込まれていますか？ miniSDカードを手順通り取り出していますか？ 録画中、停電しましたか？ miniSDカードが破損していませんか？	miniSDカードを差し込んでください。 miniSDカードを初期化してください。 miniSDカードを交換してください。
・再生画像がブレる。	被写体の動きが激しいと再生時にブレることがあります。故障ではありません。	—
・機器表示と設置設備が作動したときの警報の種類が異なる。	設置設備との接続に誤りがある可能性があります。	管理会社またはお客様相談窓口へご相談ください。

## ! 警告

- ・機器本体を取り外さないでください。

## ■仕様

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時 6W 最大 16W
通話方式	拡声自動交互通話（ハンズフリー通話）、プレストーク
使用周囲温度	0～40℃
モニター	4型TFT液晶モニター
材質	自己消火性樹脂
色調	ホワイト
停電補償時間	約30分以内（日時の記憶）
質量	約1.3kg

## アフターサービスについて (修理を依頼されるとき)

修理 お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは修理受付センター、お客様ご相談窓口へお申し付けください。

●製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのあと保管してください。

・保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。

・保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。

●使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。

### 補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後15年です。

## 製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常 故障が発生した場合、無料修理規定の記載 内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名 : VH-RMA-RBEW

■保証期間 : お買い上げ日より2年間

■お買い上げ日 : 年 月 日

販売店	印
-----	---

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。



アイホン株式会社



### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工 使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様ご相談窓口へお申し付けください。
  - この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
- 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション 追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様ご相談窓口へご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理受付センター、お客様ご相談窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
  - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
  - 火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、壊害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  - 本保証書のご提示が無い場合
  - 本保証書にお買上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
  - 商品に異常が認められない場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
  - この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
  - This warranty is valid only in Japan.

### ※修理受付センター・お客様ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示 提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。

■本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社支店・営業所までご連絡ください。

また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、(R)、(C)などのマークは記載していません。

### お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

■修理のご依頼は「修理受付センター」へ

☎ 0120-037-704 ●年中無休(365日)受付

■お取り扱いなどのご相談は「お客様ご相談窓口」へ

☎ 0120-141-092 ●土、日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、  
(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。) ゴールデンウィークを除く。

アイホン株式会社

〒456-8666 名古屋市熱田区神野町2-18

ホームページhttp://www.aiiphone.co.jp